

木場潟公園東園地体験施設等 建設工事(電気設備)

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
E00	表紙・図面リスト	E11	コンセント設備 平面図
E01	工事仕様書(電気設備) 1/3	E12	弱電機器姿図(構内情報通信網、構内交換、時計、拡声、インターホン、防犯カメラ設備)
E02	工事仕様書(電気設備) 2/3	E13	構内情報通信網、構内交換、テレビ共同受信、拡声、監視カメラ、時計、誘導標識設備 平面図
E03	工事仕様書(電気設備) 3/3	ET-01	【便所棟】分電盤結線図、機器姿図
E04	全体配置図(構内配電線路、構内通信線路)	ET-02	【便所棟】電灯設備、トイレ呼出装置配線図
E05	配置図		
E06	屋外キュービクル(改造図) 蓄電システム系統図		
E07	電灯動力分電盤結線図		
E08	電灯(空調電源)、動力設備 平面図		
E09	照明器具姿図		
E10	電灯設備 平面図		

株式会社 大屋設備

質疑のある者は、
指定期間までに営繕課へ提出すること。
現場説明なし

監修	年月日	工事名	木場潟公園東園地体験施設等 建設工事(電気設備)	DATE	2022.1	図番	E00
石川県土木部営繕課		図面名	表紙・図面リスト	SCALE	NO SCALE		
課長	担当課長	課参事	G	L	S	L	担当
株式会社 大屋設備			代表取締役 大屋 謙二		DRAWING		

工事仕様書（電気設備）

I. 工事概要

1. 工事名称 木場湯公園東園地体験施設等建設工事(電気設備)

2. 工事場所 小松市三谷町地内

3. 完成期日 令和5年2月28日（余裕期間制度試行工事適用の場合は、左記を完成日の期限とする。）
 指定部分 ・ 無 ・ 有（指定期日：令和 年 月 日） 対象部分（ ）
 概成工期 ・ 無 ○ 有（令和5年2月14日） (1.2.1(e))

4. 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	消防令別表第一	備考
体験施設	S造	2階建(地階 階.塔屋 階)	265.4	15項	
トイレ	木造	1階建	58.5	15項	

5. 別契約の関連工事

○建築工事 ・ 電気設備工事 ○給排水衛生設備工事 ○空調調和設備工事 ・ 電話設備工事
 ・ 昇降機設備工事 ・ 自家発電設備工事 ・ 厨房機器設備工事 ・ 屋外付帯工事 ・ 植栽工事

6. 工事内容

【体験施設】
 電灯設備.....照明はLED器具とする。トイレはセンサー方式とする。電灯盤を設け配電する。
 動力設備.....動力盤を設け配電する。
 受変電設備.....CUBを改造する。
 構内情報通信網設備.....実習室にHUBを設置し、LAN受口に至る。アクセスポイントを設ける。
 構内交換設備.....休憩室にポタン電話機を設置する。
 電気時計設備.....電池式の電波時計を設置する。
 拡声設備.....各室に一般放送用のスピーカーを設置する。
 テレビ共用受信設備.....TV受口を設置する。
 監視カメラ設備.....屋外カメラを設置する。
 構内配電線路、構内通信線路の工事内容は以下による。
 A...山側園路にスビッカ、カメラを設置する。
 B...駐車場にスビッカ、カメラを設置する。
 C...CUB、事務所棟から連絡配管配線を埋設し、接続する。
 ...その他詳細は図面による。

【鉄筋棟】

幹線設備.....分電盤を設置し幹線は配管までとする。
 電灯設備.....照明器具(LED)及びコンセントを設置する。
 親電設備.....トイレ呼び出し装置を設置する。
 電灯...動力幹線等の幹線ケーブルは別途工事(土木)であり、観内の端末処理(接続)は本工事

II. 工事仕様

1. 一般仕様

- 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）」（以下、「標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成31年版）」（以下、「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。
- 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書・改修標準仕様書を適用する。

2. 特記仕様

- 章は●印のものを、特記事項で選択する項目は・印に○印の付いたものを適用する。
 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。

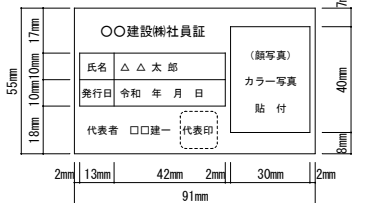
章	項目	特記事項
● 一 般 共 通 事 項	1 工事実績情報	請負金額5,000千円以上のものは工事実績情報登録を行う。(1.1.4)
	2 施工体制台帳の作成等	下請負に付する場合は、施工体制台帳を作成し、現場に備え付ける。また、施工体系図を工事関係者及び公衆が見やすい場所に掲げる。(1.1.5(2))
	3 他工事との取り合い	スリーブ、箱入れなどその他工事との取り合いは、別表-1によるものとし、施工に支障をきたさない時期までに、必要な位置、大きさ等を明示し、監督員と打ち合わせる。(1.1.7)
	4 工事の記録	工事総合進捗表、工事日誌、工事出面報告書、打合せ記録、工事箇所図及び現況写真等を記載した工事報告書を毎月15日及び月末ごとに提出する。(1.2.4)
	5 施工条件	○新築工事 ・ 改修工事（・執務並行改修 ・ 全館無人改修） (1.3.3) ・ 取り決めた工事区分を基に関連工事の関連業者との打合せを密に行い施工すること。 ・ ・
	6 発生材の処理等	・ 引渡しを要するもの（・ ） (1.3.9(2)) ・ 特別管理産業廃棄物（・ PCB使用機器 ・ ） ○ 現場で再利用を図るもの（○ 残土(敷きならし) ・ ） ・ 再資源化を図るもの（・ 蛍光灯 ・ コンクリート ・ アスファルト ・ 木材 ・ ）
	7 再使用機材	○ 取外し後再使用するもの（○ PAS、パルス発信機（引込柱部）） (改1.4.3)

章	項目	特記事項
● 一 般 共 通 事 項	8 事前調査	PCB含有調査を ・ 行う（図示箇所） ○ 行わない (改1.5.2)
	9 環境への配慮	1) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）に規定される特定調達品「公共工事」等は下記による。また、判断基準を満たすことを確認する。(1.4.1(f)) ○ 照明制御システム ・ 変圧器 ・ 下塗用塗料（重防食） ・ 2) 本工事の建物屋内で使用する揮発性有機化合物を放散する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次のとおりとする。(1.4.1(2)) ① JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ② 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のあるJAS規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. ホルムアルデヒドを放散しない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用
	10 機材の品質等	1) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。ただし、仮設に使用する機材は、新品に限らない。(1.4.2(1)) 2) 下表に示す機材等の製造業者等は次の①から⑥までの事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する評価の書面を提出して、監督員の承諾を受ける。ただし、製造業者等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。外部機関の評価とは、（一社）公共建築協会「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」（評価名簿の最新版）等である。 ①品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 ②生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制が整えられていること。
	11 工事の創意工夫等	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や工事特性に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。(1.5.6)
	12 養生	1) 既存部分の養生範囲は、図示による。(改1.7.1) 2) 養生の方法及び備品・ロッカー等の移動は、図示による。(改1.7.2)
	13 撤去等	機器の撤去跡の壁面等の補修は、図示による。(改1.8.6)
	14 中間検査	中間検査の実施 ・ 無 ○ 有（時期 ○ 天井下地完了時 ・ ） (1.6.2)
	15 完成図	原図及び製本（等倍 1 部、A3縮小 3 部）提出する。(1.7.2)
	16 保全に関する資料	保全に関する資料は次のとおり、 1 部提出する。(1.7.3) ①建築物等の利用に関する説明書※ ②機器取扱説明書（主要機器一覧表とも） ③機器性能試験成績書（総合試運転報告書とも） ④官公署届出書類 ※「建築物等の利用に関する説明書」作成の手引き 国交省ホームページ（http://www.mlit.go.jp/gobuild/ki_jun_kentikubuturiyou_tebiki.htm）
	17 足場類	内部及び外部足場の種別は、図示による。防護シート等の養生は図示による。(改2.2.2)
18 仮設間仕切・扉	設置箇所、種別及び塗装仕上げは、図示による。(改2.2.3)	
19 工事用電力等	・ 既存施設に電力量計等を設けて使用できる ○ 発電機又は北陸電力引込み等 (改2.2.4)	
20 監督員事務所等	1) 監督員事務所を ○ 設けない ・ 設ける[・ 1号(10㎡程度) ・ 2号(20㎡程度)] (2.1.1(f)) 2) 監督員事務所に設ける備品等 ・ 保護帽 ・ 安全帯 ・ 長靴 ・ 合羽 ・ 机 ・ 椅子 ・ 懐中電灯 ・ 書棚 ・ 黒板 ・ 寒暖計 ・ 3) 設計図を工事監理用に製本（等倍1部、A3縮小2部）し、監督員事務所等に置く。	

章	項目	特記事項																			
● 一 般 共 通 事 項	21 快適トイレ（快適トイレ実施要領に基づく）	・ 快適トイレを設置すること。 ※ 監督員へ提案・協議し、快適トイレを設置することができる。 快適トイレを設置した場合は、設計変更の対象とし、「快適トイレ実施要領」により費用を計上する。 工事現場には、下記掲示板を設置する。(記入例) (2.1.1(g)) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">工 事 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 期</td> <td>自 年 月 日 ~ 至 年 月 日</td> </tr> <tr> <td>発注者</td> <td>石川県土木部営繕課</td> </tr> <tr> <td>設 計</td> <td>(委託業者名を記入)</td> </tr> <tr> <td>監 理</td> <td>(委託業者名を記入)</td> </tr> <tr> <td>施 工</td> <td>建 築 (施工業者名を記入)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電 気 (施工業者名を記入)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>機 械 (施工業者名を記入)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">この工事は、週休2日に取り組んでいます</td> </tr> </tbody> </table> 上段の地色は白色 文字は青色 下段の地色は青色 文字は白色 90cm 60cm ~75cm	工 事 名		工 期	自 年 月 日 ~ 至 年 月 日	発注者	石川県土木部営繕課	設 計	(委託業者名を記入)	監 理	(委託業者名を記入)	施 工	建 築 (施工業者名を記入)		電 気 (施工業者名を記入)		機 械 (施工業者名を記入)	この工事は、週休2日に取り組んでいます		
	工 事 名																				
	工 期	自 年 月 日 ~ 至 年 月 日																			
	発注者	石川県土木部営繕課																			
	設 計	(委託業者名を記入)																			
	監 理	(委託業者名を記入)																			
	施 工	建 築 (施工業者名を記入)																			
		電 気 (施工業者名を記入)																			
		機 械 (施工業者名を記入)																			
	この工事は、週休2日に取り組んでいます																				
22 工事現場の表示板	設計及び監理の欄は、実施設計及び工事監理が委託発注された場合。工事名は、各工事とも共通な名称とし、各文字は角ゴシック体とする。																				
23 埋め戻し土	○ 根切り土の中の良質土（ただし、管の周囲は山砂） ・ 山砂 (2.2.1)																				
24 塗装	下記露出金属電線管（垂鉛めつき面含む）は、塗装を行う。(2.7.1) ○ 屋外 ○ 屋内（○ 居室 ・ 機械室 ）																				
25 はつり	1) 放射線透過検査を ・ 行う ○ 行わない（但し、鉄筋探査は行う。） (改2.11.2) 2) 配管貫通部の穴開けは、ダイヤモンドカッターとし、場所・口径は図示による。(改2.11.3) 3) 溝はつり深さは、図示による。(改2.11.4) 4) 防水箇所の貫通処理方法は図示による。(改2.11.5)																				
26 あと施工アンカー	埋込配管等の探査、性能確認試験及び施工後確認試験は、図示による。(改2.12.3)																				
27 仮設備	仮設備は、図示による。(改2.14.1)																				
28 県内産材料	石川県建設工事標準請負契約約款（以下「請負契約約款」という。）第6条の2第7項により、調達する工事材料は石川県産とするように努めることについて、工事着手前に使用材料確認願いを提出する。																				
29 材料検査	請負契約約款第13条第2項に定める監督員の検査を受けて使用する工事材料は次のとおり。 ・ 受変電機器 ・ 自家発電装置 ○ 照明器具類 ○ 配電盤類 ・ 避雷針 ○ 通信機器 ○ 構内交換機器 ○ 接地材料 ・																				
30 工事写真等の記録	1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領（平成28年版）による工事写真撮影ガイドブック 電気設備工事編 平成30年版」による。 2) 請負契約約款第14条第3項に定める工事写真は次のとおり。 ○ 地中埋設配管部 ○ 機器の基礎及びアンカーボルト埋設部 ○ 塗装工程 ○ 接地極埋設部 ○ 天井、トレンチ内の隠えい箇所 ○ 躯体内隠えい部 3) 区分による規格、枚数、部数は次による。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>規 格</th> <th>撮 影 枚 数</th> <th>部 数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>着工前</td> <td>サービス版</td> <td>監督員の指示による</td> <td>部</td> <td>工事期間中は現場事務所に整理保管し、</td> </tr> <tr> <td>工事中</td> <td>サービス版</td> <td>監督員の指示による</td> <td>1部</td> <td>工事完成時に提出する。</td> </tr> <tr> <td>完成時</td> <td>サービス版</td> <td>監督員の指示による</td> <td>部</td> <td>A4用紙に整理したもの</td> </tr> </tbody> </table> 4) 完成写真の撮影は、次による。 ・ 建築写真撮影業者 ○ 建築写真撮影業者以外 5) 写真はA4版用紙に順序よく貼付又は印刷し、説明事項を記入して提出する。 6) 中間検査又は監督員の指示により、手直しを命じられた工事は、手直し前、中、後が判断できる写真を撮影し、報告書に添付し提出する。	区 分	規 格	撮 影 枚 数	部 数	備 考	着工前	サービス版	監督員の指示による	部	工事期間中は現場事務所に整理保管し、	工事中	サービス版	監督員の指示による	1部	工事完成時に提出する。	完成時	サービス版	監督員の指示による	部	A4用紙に整理したもの
区 分	規 格	撮 影 枚 数	部 数	備 考																	
着工前	サービス版	監督員の指示による	部	工事期間中は現場事務所に整理保管し、																	
工事中	サービス版	監督員の指示による	1部	工事完成時に提出する。																	
完成時	サービス版	監督員の指示による	部	A4用紙に整理したもの																	
31 部分払いの対象工事材料	請負契約約款第37条第1項に定める部分払の対象とする工事材料は次のとおり。 ・ 機器 ・ 盤 ・ 配管、配線 ・																				
32 火災保険等	請負契約約款第49条に定める火災保険等は次のとおり。（加入期間は着工日より引渡日まで） ※ 相立保険 ・ 建設工事保険																				

工事名	木場湯公園東園地体験施設等建設工事(電気設備)	番号	1
図面名	工事仕様書（電気設備）	縮尺	—
設 計			

石川県土木部営繕課

章	項 目	特 記 事 項																
●	33 耐震施工	次に示す事項を除き、すべて国土交通大臣官房官庁営繕部監修の「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準（平成25年版）」及び独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）」による。 1) 設計用標準水平地震力 機器の設計標準水平地震力、耐震クラスは図示による。図示なきものは次による。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>特定の施設 (重要機器、一般機器)</td> <td>○ 一般の施設 (重要機器、一般機器)</td> </tr> <tr> <td>耐震クラス</td> <td>クラスS</td> <td>クラスA</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">設置場所</td> <td>上層階、屋上及び塔屋</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>一階及び地下階</td> <td>1.0 (1.5)</td> <td>1.0</td> </tr> </table> <p>(注1) ()内の値は水槽類に適用する。 水槽類とは受水槽、高置水槽、オイルタンク等をいう。 (注2) 特定施設とは「災害応急対策活動に必要な施設」、「多数の者が利用する施設」、「危険物を貯蔵又は使用する施設」をいう。 (注3) 上層階は2～6階建以下の場合には最上階、7～9階建の場合には上層2階、10～12階建の場合には上層3階、13階建以上の場合には上層4階とする。 (注4) 天井面（上階床）より支持される機器は支持部材取付床の階を適用する。 2) 100kg以下の軽微な機器（標準仕様書の適用を受けるものは除く）においても耐震を考慮し据付け又は取付けを行うものとするが、前記指針の方法によらなくてもよい。</p>		特定の施設 (重要機器、一般機器)	○ 一般の施設 (重要機器、一般機器)	耐震クラス	クラスS	クラスA	設置場所	上層階、屋上及び塔屋	2.0	1.5	中間階	1.5	1.0	一階及び地下階	1.0 (1.5)	1.0
		特定の施設 (重要機器、一般機器)	○ 一般の施設 (重要機器、一般機器)															
	耐震クラス	クラスS	クラスA															
	設置場所	上層階、屋上及び塔屋	2.0	1.5														
		中間階	1.5	1.0														
一階及び地下階		1.0 (1.5)	1.0															
34 電気工事士	500kW以上の自家用電気工作物においては第一種電気工事士により施工を行うように努める。																	
35 電線本数・管路	分電盤、制御盤、端子盤などの二次側以降の配線において、配線経路、電線サイズ、電線本数、管路サイズなどは機能を優先し、図示表示と多少相違しても差し支えない。また、機械室の露出配線は、金属管にて施工し、全長にわたって接地線を設ける。																	
36 名札の義務	請負金額10,000千円以上の場合、元請の現場代理人及び主任（監理）技術者は名札を常時着用する。下記の寸法等は、参考であり、社員証等に替えることができる。 																	
●	37 退職金共済制度	受注者は建設業退職金共済制度に加入し、本工事の掛金収納書を工事中後速やかに監督員を通じて発注者に提出する。また、現場事務所に適用標識（シール）を掲示する。																
	38 過積載等の防止	1) 積載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積み込ませない。 2) さし枠装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませない。 3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長しないようにする。 4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示等を土砂等運搬使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずる。 5) 建設発生土の処理及び資材の購入に当たって、下請事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにする。 6) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（昭和42年8月2日法律第131号。以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進する。 7) 1)から6)につき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導する。																
	39 景観への配慮	本工事は、石川県公共事業景観形成ガイドラインに基づく下記の事業であり、景観に配慮した施工に努める。 ○ 重点事業 ・ 一般事業																
●	40 総合評価方式における技術提案	「石川県建設工事総合評価方式試行要領」に基づく、「技術提案」がある場合は、提案内容を本工事において確実に履行し、「技術提案履行状況報告書」を監督員に提出の上、履行状況の確認を受ける。履行にあたり疑義が生じた場合は、監督員と協議し、指示を受ける。																
	41 電子納品	※ 行う（「電子納品仕様書」による。） ・ 行わない 電子納品仕様書 1 電子納品とは、出来形管理資料や工事写真等の工事完成図書を電子データで納品するものである。 ここでいう電子データとは、下表に示す各種電子納品要領等で定めるフォーマットに基づいて作成されたものを指す。 <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> </tr> <tr> <td>営繕工事電子納品要領（令和3年版）</td> </tr> <tr> <td>官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン【営繕工事編】（令和3年版）</td> </tr> </table> <p>基準・要領類のダウンロード http://www.mlit.go.jp/gobuid/gobuid.tk2.000017.html 2 工事関係書類の最終成果を、従来の紙での納品と別にCD-R、DVD-R又はBD-Rで1部納品する。 3 工事着手時には、事前協議チェックシートを用いて事前協議を行うものとする。工事関係書類の内、電子データで提出するものは、事前協議にて決定する。</p>	名 称	営繕工事電子納品要領（令和3年版）	官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン【営繕工事編】（令和3年版）													
名 称																		
営繕工事電子納品要領（令和3年版）																		
官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン【営繕工事編】（令和3年版）																		

章	項 目	特 記 事 項
●	42 公共事業労務費調査の協力	受注者は、当該工事が発注者の実施する公共事業労務費調査に対象工事となった場合には、次の各号に掲げる協力をしなければならない。工期経過後においても同様とする。 ① 調査票等に必要な事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をする。 ② 調査票等を提出した事業所が、事後に発注者が行う調査・指導の対象になった場合には、その実施に協力する。 ③ 正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い就業規則を作成すると共に賃金台帳を調整・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行う。 ④ 下請負に付する場合には、当該下請工事受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む）が前各号と同様の義務を負う旨を定める。
	43 事故の補償	受注者は、雇用者等の業務に関して生じた負傷、疾病、死亡及びその他の事故に対して責任をもって適正な補償をしなければならない。（法定外の労災保険を含む）
●	1 分電盤等	1) キャビネット材質、仕上げ ○ 鋼板製指定色塗装 ・ 鋼板製溶融亜鉛めっき (1.7.3) ・ ステンレス鋼板製指定色塗装 ・ (1.7.6) 2) 電力量計 ・ 検定付 ・ 無検定
	2 配管引込部	地盤変位への配管対応は、 ○ 小規模 ・ 中規模 ・ 大規模 改(2.1.14(6))
	3 導入線	長さ1m以上の通線しない配管には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。(2.2.9(3))
	4 管の埋設深さ	埋設深さは原則として、構内道路、高圧ケーブル、幹線ケーブルは(○)60cm ・ cm)、その他は(○)30cm ・ cm)とする。(2.12.2)
	5 標識シート等	1) 低圧の地中配線に標識シート（倍折）を敷設する。(2.12.4) 2) 埋設標（・コンクリート製 ・樹脂製 ○鉄製）○要（図示位置設置） ・ 不要 (2.12.5)
	6 雷保護接地極	・ 板状 ・ 垂直 ・ 水平 ・ 環状 ・ 網状 ・ 構造体利用 (2.17.4)
	7 施工の試験	1) 構造体利用等の接地極における接地抵抗測定の時期及び回数（ ） (2.18.2) 2) 一般照明の照度測定を ○ 行う ・ 行わない
●	1 キュービクル式配電盤等	1) キャビネット材質、仕上げ及び電力量計は、電力設備の分電盤等による。(1.1.3) (1.1.5) 2) 温度上昇性能試験を ・ 行う ・ 行わない (1.13.1)
	2 交流遮断器	操作方式 ・ 手動ばね操作方式 ・ 電気操作方式 (1.9.1)
	3 高圧進相コンデンサ等	1) 進相コンデンサ絶縁方式 ・ 油入 ・ モールド ・ ガス（SF6は除く）(1.9.3) 2) 直列リアクトル絶縁方式 ・ 油入 ・ モールド (1.9.4)
○	1 交流無停電電源装置	・ 常時インバータ給電方式 ・ ラインインタラクティブ方式 ・ 常時商用給電方式 (2.2.1) 停電補償時間 ・ 分 (2.2.7)
	2 電力平準化用蓄電装置	1) 機能（電力平準機能、電力補償機能及び放電停止機能）は図示による。(2.3.1(2)) 2) 蓄電池 ・ リチウム二次電池 ・ 鉛蓄電池 ・ ニッケル水素蓄電池 (2.3.5(1)) 3) 蓄電池の容量、期待寿命、放電回数及び放電時間は図示による。(2.3.5(2))
○	1 ディーゼル発電装置	運転時間は、図示による。(1.1.1(5))
	2 燃料電池発電装置	運転時間は、図示による。(1.5.1(5))
	3 太陽光発電装置	1) 自立運転を ・ 行う ・ 行わない。(1.7.1(3)) 2) 太陽電池アレイの公称出力は、図示による。(1.7.2(2))
	4 風力発電設備	騒音及び動的性能試験を ・ 行う ・ 行わない (2.7.6)
●	1 端子盤等	キャビネット材質及び仕上げは、電力設備の分電盤等による。(1.4.2)
	2 機器仕様	詳細機器仕様は、図示による。(1.5.1)等
●	3 標識シート等	標識シート等は、電力設備の標識シート等による。(2.11.3)
	4 テレビ共同受信設備	受信調査を ・ 行う（ チャンネル） ○ 行わない (2.19.3)
	○ 中央監視制御設備	1 警報盤 信号の伝送方式は、図示による。(1.2.1) 2 記録装置 印字方式は、図示による。(1.4.4)

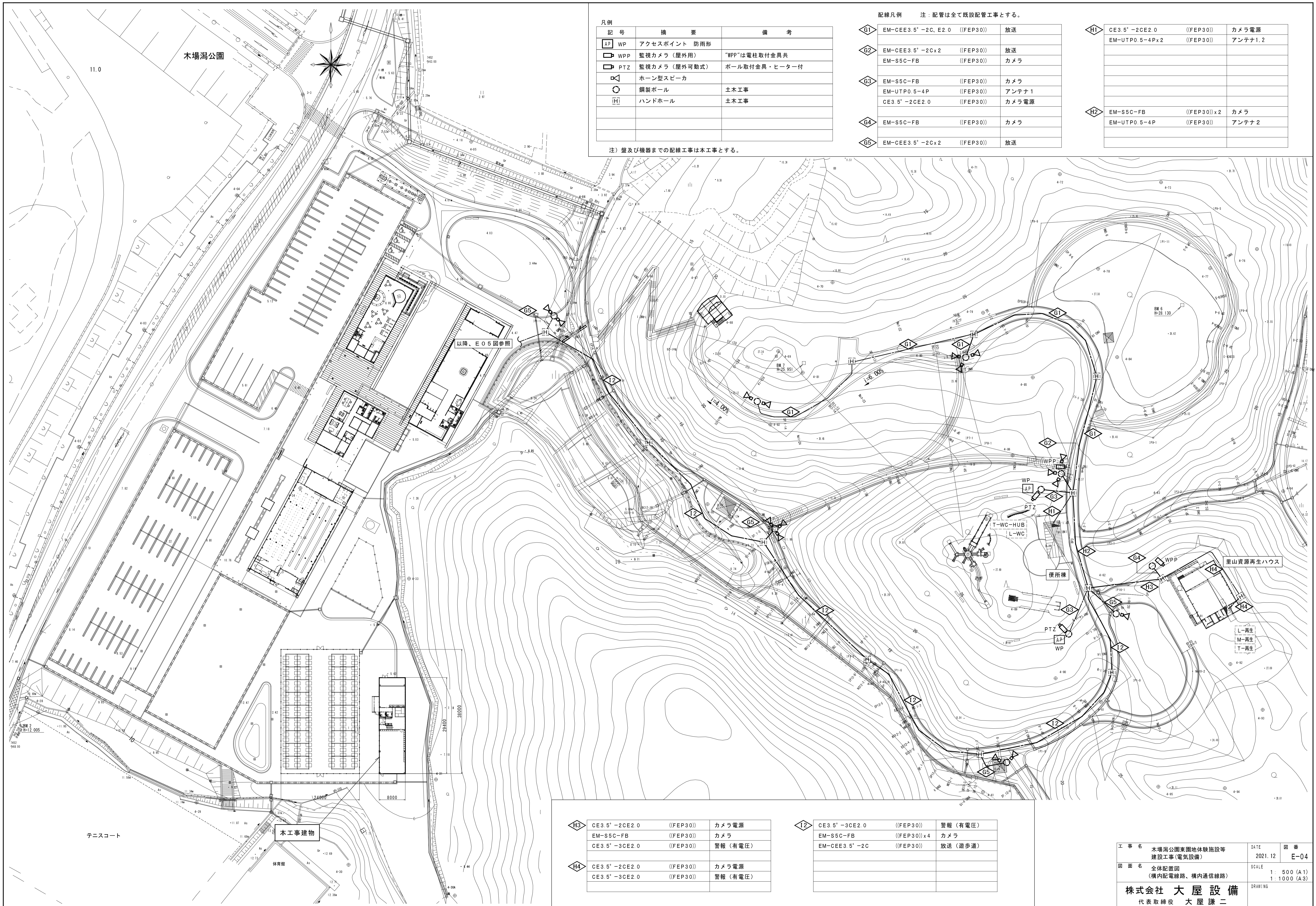
章	項 目	特 記 事 項																																																																																																																		
○	1 接地極	接地極の材料は下記による。なお接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは、W=30 L=900mm以上、14φはW=40 L=1,200mm以上としてもよい。 <table border="1"> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接 地 極</th> </tr> <tr> <td>・ 共同接地</td> <td>E_A E_B E_C E_D</td> <td>Ω以下</td> <td>・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1</td> </tr> <tr> <td>・ 共同接地</td> <td>E_A E_C E_D</td> <td>10 Ω以下</td> <td>・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1</td> </tr> <tr> <td>・ A種</td> <td>E_A</td> <td>10 Ω以下</td> <td>・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1</td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>E_B</td> <td>Ω以下</td> <td>・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1</td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>E_C</td> <td>10 Ω以下</td> <td>・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1</td> </tr> <tr> <td>○ D種</td> <td>E_D</td> <td>100 Ω以下</td> <td>EB(14φ)×3 (L=1,500mm)</td> </tr> <tr> <td>○ D種 ELCB用</td> <td>E_D E_{LCB}</td> <td>100 Ω以下</td> <td>EB(10φ)×1 (L=1,000mm)</td> </tr> <tr> <td>・ 高圧避雷器</td> <td>E_{LH}</td> <td>10 Ω以下</td> <td>・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1</td> </tr> <tr> <td>・ 低圧避雷器</td> <td>E_{LL}</td> <td>10 Ω以下</td> <td>・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1</td> </tr> <tr> <td>・ 雷保護設備</td> <td>E_L</td> <td>50 Ω以下</td> <td>・ EB(14φ)×2連一組 ・ EP-600×2</td> </tr> <tr> <td>・ 構造体接地</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 交換機用</td> <td>E_t</td> <td>Ω以下</td> <td>EB(14φ)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>・ 通信用</td> <td>E_{At}</td> <td>10 Ω以下</td> <td>・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1</td> </tr> <tr> <td>・ 通信用</td> <td>E_{Dt} E_{Da}</td> <td>100 Ω以下</td> <td>EB(10φ)×1 (L=1,000mm)</td> </tr> <tr> <td>・ 測定用</td> <td>E_o</td> <td></td> <td>EB(10φ)×1 (L=1,000mm)</td> </tr> </table>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接 地 極	・ 共同接地	E _A E _B E _C E _D	Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1	・ 共同接地	E _A E _C E _D	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1	・ A種	E _A	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1	・ B種	E _B	Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1	・ C種	E _C	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1	○ D種	E _D	100 Ω以下	EB(14φ)×3 (L=1,500mm)	○ D種 ELCB用	E _D E _{LCB}	100 Ω以下	EB(10φ)×1 (L=1,000mm)	・ 高圧避雷器	E _{LH}	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1	・ 低圧避雷器	E _{LL}	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1	・ 雷保護設備	E _L	50 Ω以下	・ EB(14φ)×2連一組 ・ EP-600×2	・ 構造体接地				・ 交換機用	E _t	Ω以下	EB(14φ)×3連一組	・ 通信用	E _{At}	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1	・ 通信用	E _{Dt} E _{Da}	100 Ω以下	EB(10φ)×1 (L=1,000mm)	・ 測定用	E _o		EB(10φ)×1 (L=1,000mm)																																																		
		接地の種類	記号	接地抵抗値	接 地 極																																																																																																															
		・ 共同接地	E _A E _B E _C E _D	Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1																																																																																																															
		・ 共同接地	E _A E _C E _D	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1																																																																																																															
		・ A種	E _A	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1																																																																																																															
		・ B種	E _B	Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1																																																																																																															
		・ C種	E _C	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1																																																																																																															
		○ D種	E _D	100 Ω以下	EB(14φ)×3 (L=1,500mm)																																																																																																															
		○ D種 ELCB用	E _D E _{LCB}	100 Ω以下	EB(10φ)×1 (L=1,000mm)																																																																																																															
		・ 高圧避雷器	E _{LH}	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1																																																																																																															
		・ 低圧避雷器	E _{LL}	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1																																																																																																															
		・ 雷保護設備	E _L	50 Ω以下	・ EB(14φ)×2連一組 ・ EP-600×2																																																																																																															
		・ 構造体接地																																																																																																																		
		・ 交換機用	E _t	Ω以下	EB(14φ)×3連一組																																																																																																															
		・ 通信用	E _{At}	10 Ω以下	・ EB(14φ)×3連一組 ・ EP-900×1																																																																																																															
・ 通信用	E _{Dt} E _{Da}	100 Ω以下	EB(10φ)×1 (L=1,000mm)																																																																																																																	
・ 測定用	E _o		EB(10φ)×1 (L=1,000mm)																																																																																																																	
○	他	(別表-1) 他工事との取り扱い <table border="1"> <tr> <th colspan="2">工 事 内 容</th> <th>電気</th> <th>機械</th> <th>建築</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">開</td> <td rowspan="2">はり・床・壁貫通部（RC造）</td> <td>補 強 筋</td> <td></td> <td>●</td> <td>建築図面に図示</td> </tr> <tr> <td>スリーブ、仮枠、穴埋共</td> <td>●</td> <td></td> <td>S造は建築</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">口</td> <td rowspan="2">埋込形分電盤・端子盤・プルボックス</td> <td>補 強 筋</td> <td></td> <td>●</td> <td>建築図面に図示</td> </tr> <tr> <td>仮 枠</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">部</td> <td rowspan="2">天井、壁ボード類の軽量鉄骨下地補強（埋込形照明器具用）</td> <td>下 地 補 強</td> <td></td> <td>●</td> <td>建築図面に図示</td> </tr> <tr> <td>ボ ー ド 類 切 込 み</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">軽量鉄骨へのボックス取付金具及びその取付</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">既成間仕切りへの位置ボックス及びその取付</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">発電機、配電盤及び制御盤等の基礎</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>建築図面に図示</td> </tr> <tr> <td colspan="2">避雷針・TVアンテナの屋上コンクリート基礎（自立型の場合）</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">配管ビット及びふた</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">床・壁・天井の点検口</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>建築図面に図示</td> </tr> <tr> <td colspan="2">自動扉、電動シャッター、防火ドア等制御盤の一次側配管配線</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">実験台付属のコンセントなどへの接続（直接に接続するもの）</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">機械設備機器付属の制御盤への電源供給の配管配線</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>一次側</td> </tr> <tr> <td colspan="2">機械設備機器付属の制御盤以降の配管配線（接地共）</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td>二次側</td> </tr> <tr> <td colspan="2">制御盤と動力盤間の電源供給及び操作回路の渡り配管配線</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">機械設備機器と付属操作スイッチとの渡り配管</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>天吊FCU、換気扇等</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※1 二次側配線、配管及びシャッター、防火ドア、自動扉は建築工事</td> </tr> </table>	工 事 内 容		電気	機械	建築	備 考	開	はり・床・壁貫通部（RC造）	補 強 筋		●	建築図面に図示	スリーブ、仮枠、穴埋共	●		S造は建築	口	埋込形分電盤・端子盤・プルボックス	補 強 筋		●	建築図面に図示	仮 枠	●			部	天井、壁ボード類の軽量鉄骨下地補強（埋込形照明器具用）	下 地 補 強		●	建築図面に図示	ボ ー ド 類 切 込 み	●			軽量鉄骨へのボックス取付金具及びその取付		●				既成間仕切りへの位置ボックス及びその取付				●		発電機、配電盤及び制御盤等の基礎				●	建築図面に図示	避雷針・TVアンテナの屋上コンクリート基礎（自立型の場合）				●		配管ビット及びふた				●		床・壁・天井の点検口				●	建築図面に図示	自動扉、電動シャッター、防火ドア等制御盤の一次側配管配線		●			※1	実験台付属のコンセントなどへの接続（直接に接続するもの）		●				機械設備機器付属の制御盤への電源供給の配管配線		●			一次側	機械設備機器付属の制御盤以降の配管配線（接地共）			●		二次側	制御盤と動力盤間の電源供給及び操作回路の渡り配管配線		●				機械設備機器と付属操作スイッチとの渡り配管		●			天吊FCU、換気扇等	※1 二次側配線、配管及びシャッター、防火ドア、自動扉は建築工事					
		工 事 内 容		電気	機械	建築	備 考																																																																																																													
		開	はり・床・壁貫通部（RC造）	補 強 筋		●	建築図面に図示																																																																																																													
				スリーブ、仮枠、穴埋共	●		S造は建築																																																																																																													
		口	埋込形分電盤・端子盤・プルボックス	補 強 筋		●	建築図面に図示																																																																																																													
				仮 枠	●																																																																																																															
		部	天井、壁ボード類の軽量鉄骨下地補強（埋込形照明器具用）	下 地 補 強		●	建築図面に図示																																																																																																													
				ボ ー ド 類 切 込 み	●																																																																																																															
		軽量鉄骨へのボックス取付金具及びその取付		●																																																																																																																
		既成間仕切りへの位置ボックス及びその取付				●																																																																																																														
		発電機、配電盤及び制御盤等の基礎				●	建築図面に図示																																																																																																													
		避雷針・TVアンテナの屋上コンクリート基礎（自立型の場合）				●																																																																																																														
		配管ビット及びふた				●																																																																																																														
		床・壁・天井の点検口				●	建築図面に図示																																																																																																													
		自動扉、電動シャッター、防火ドア等制御盤の一次側配管配線		●			※1																																																																																																													
実験台付属のコンセントなどへの接続（直接に接続するもの）		●																																																																																																																		
機械設備機器付属の制御盤への電源供給の配管配線		●			一次側																																																																																																															
機械設備機器付属の制御盤以降の配管配線（接地共）			●		二次側																																																																																																															
制御盤と動力盤間の電源供給及び操作回路の渡り配管配線		●																																																																																																																		
機械設備機器と付属操作スイッチとの渡り配管		●			天吊FCU、換気扇等																																																																																																															
※1 二次側配線、配管及びシャッター、防火ドア、自動扉は建築工事																																																																																																																				
●	設計	工事名 木場潟公園東園地体験施設等建設工事（電気設備） 番号 2																																																																																																																		
		図面名 工事仕様書（電気設備） 2/3 縮尺 _____																																																																																																																		
		石川県土木部営繕課																																																																																																																		

章	項 目	特 記 事 項
●	2 いしかわ週休 2日工事	<p>1) 適用 工事現場において週休2日に取り組む「いしかわ週休2日工事」（以下、「週休2日工事」という）の適用については、次のとおりとする。 ※ 対象 ・ 対象外</p> <p>2) 週休2日工事の内容 (1) 受注者は、工事現場に週休2日に取り組むことを記載した工事看板を設置すること。 (2) 受注者は、現場着手前に週休2日の計画工程を工事工程表（様式2を標準とする）に記入し、監督員に提出・共有すること。 (3) 受注者は、工程に大幅な変更が生じた場合は工事工程表を修正し、監督員に提出・共有すること。 (4) 受注者は、工期最終日まで、工事工程表に実施工程を記入し、監督員に提出すること。 (5) 週休2日の工事の定義(様式)等については、石川県土木部監理課技術管理室HPの「いしかわ週休2日工事 実施要領」を参照すること。 (6) 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態も「現場閉所」とみなす。 (7) 受注者は、発注者が必要と認めた場合、別に定めるアンケート調査に協力すること。 (8) 当初設計において、週休2日（4週8休以上、現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）を前提に補正係数1.05により労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費）を補正している。 (9) 発注者は、現場閉所の達成状況を確認し、4週8休に満たない場合は、(8)の補正分を減額する。 なお、週休2日の確保が確認できなかった場合であっても、工事成績評定で減点評価は行わない。</p>
	3 余裕期間制度 試行工事	<p>1) 適用 ・ 対象工事 ○対象外</p> <p>2) 余裕期間制度対象工事の内容 (1) 本工事は、円滑な工事施工体制の確保を図るため、全体工期の範囲内で受注者が工事の着手及び完成日を設定することができる工事であり、建設工事に係る余裕期間制度（フレックス方式）試行要領に基づき実施するものとする。 (2) 受注者は、契約締結日から着工日の期限までの間で、休日を除く任意の日を着工日として設定することができる。 (3) 受注者は、完成日の期限までの間で、休日を除く任意の日を完成日として設定することができる。 (4) 工期は受注者が任意で設定した着工及び完成日を記載する。 (5) 受注者は、契約時に現場代理人及び主任技術者選任届を発注者に提出しなければならない。 (6) 受注者は、着工日までの余裕期間内に工事（工場製作、測量、資材の搬入、仮設物や現場事務所の設置等の準備工を含む。）に着手してはならない。ただし、現場に搬入しない資機材の準備及び労働者の手配は、この限りでない。 (7) 受注者は、余裕期間の間は、現場代理人及び主任（監理）技術者の配置を要しない。 (8) 受注者は、着工日までに施工計画書を提出するものとする。 (9) 余裕期間制度の適用により増加する費用は、受注者の負担とする。 (10) その他、この特記仕様書に定めのないことについては、建設工事に係る余裕期間制度（フレックス方式）試行要領によるものとする。</p> <p>（着工日の期限） 契約締結日から起算して〇ヶ月以内 （完成日の期限） 令和〇年〇月〇日以内</p>

工事名	木場潟公園東園地体験施設等 建設工事（電気設備）	番号	3
図面名	工事仕様書（電気設備）	3 / 3	縮尺

設 計

石川県土木部営繕課



凡例

記号	摘要	備考
AP	アクセスポイント 防雨形	
WPP	監視カメラ (屋外用)	"WPP"は電柱取付金具共
PTZ	監視カメラ (屋外可動式)	ポール取付金具・ヒーター付
SP	ホーン型スピーカ	
○	鋼製ポール	土木工事
H	ハンドホール	土木工事

注) 盤及び機器までの配線工事は本工事とする。

配線凡例 注: 配管は全て既設配管工事とする。

G1	EM-CEE3.5'-2C, E2.0 ((FEP30))	放送
G2	EM-CEE3.5'-2Cx2 ((FEP30))	放送
	EM-S5C-FB ((FEP30))	カメラ
G3	EM-S5C-FB ((FEP30))	カメラ
	EM-UTP0.5-4P ((FEP30))	アンテナ1
	CE3.5'-2CE2.0 ((FEP30))	カメラ電源
G4	EM-S5C-FB ((FEP30))	カメラ
G5	EM-CEE3.5'-2Cx2 ((FEP30))	放送

H1	CE3.5'-2CE2.0 ((FEP30))	カメラ電源
	EM-UTP0.5-4Px2 ((FEP30))	アンテナ1,2
H2	EM-S5C-FB ((FEP30))x2	カメラ
	EM-UTP0.5-4P ((FEP30))	アンテナ2

H3	CE3.5'-2CE2.0 ((FEP30))	カメラ電源
	EM-S5C-FB ((FEP30))	カメラ
	CE3.5'-3CE2.0 ((FEP30))	警報 (有電圧)
H4	CE3.5'-2CE2.0 ((FEP30))	カメラ電源
	CE3.5'-3CE2.0 ((FEP30))	警報 (有電圧)

I2	CE3.5'-3CE2.0 ((FEP30))	警報 (有電圧)
	EM-S5C-FB ((FEP30))x4	カメラ
	EM-CEE3.5'-2C ((FEP30))	放送 (遊歩道)

工事名	木場潟公園東園地体験施設等 建設工事(電気設備)	DATE	2021.12	図番	E-04
図面名	全体配置図 (構内配電線路、構内通信線路)	SCALE	1: 500 (A1) 1: 1000 (A3)	DRAWING	
株式会社 大屋 設備 代表取締役 大屋 謙二					

配線凡例 注：配管で()は本工事、(())は既設配管。

P1	CET22' (FFEP65) 施設3φ CET60' (FFEP65) 施設1φ3W CET150' (FFEP100) 3φ CUBへ CET100' (FFEP65) 特定負荷3φ CET38' (FFEP65) x2 特定負荷1φ3W-1.2 (FFEP80) x2 予備 CUBへ (FFEP65) 予備 CUBへ CEES1.25'-5C (FEP30) RPR他監視 CEES2'-2C (FEP30) WTD CUBへ	M1	CET22' ((FEP65)) 施設3φ CET60' ((FEP65)) 施設1φ3W CET150' ((FEP100)) 3φ CUBへ CET100' ((FEP65)) 特定負荷3φ CET38' ((FEP65)) 特定負荷1φ3W-1 (FFEP80)) x2 予備 CUBへ (FFEP65) 予備 CUBへ CEES1.25'-5C ((FEP30)) RPR他監視 CEES2'-2C ((FEP30)) WTD CUBへ	M4	G150/125-4C (FEP30) 電話、LAN CEE3.5'-2C (FEP30) 放送 S・10C-FB (FEP30) TV CEES1.25'-15C (FEP30) 警報 事務室へ S・10C-FB (FEP30) 監視モニターへ (FEP30) x3 予備 CEES1.25'-5C (FEP30) RPR他監視 CEES2'-2C (FEP30) WTD CUBへ	M8	S・10C-FB ((FEP30)) 監視モニターへ (FEP30) x4 予備 配管のHHへの接続は本工事とする。	C1	EM-S5C-FB x4 ((ZM200A)) カメラ、遊歩道 再生/ノイズ EM-CEE3.5'-2C ((ZM200A)) 放送(遊歩道) 再生/ノイズ
P2	G150/125-4C (FEP30) 電話、LAN CEE3.5'-2C (FEP30) 放送 S・10C-FB (FEP30) TV CEES1.25'-15C (FEP30) 警報 事務室へ (FEP30) x2 予備	M2	G150/125-4C ((FEP30)) 電話、LAN CEE3.5'-2C ((FEP30)) 放送 S・10C-FB ((FEP30)) TV CEES1.25'-15C ((FEP30)) 警報 事務室へ (FEP30) x2 予備	M5	機械室内ラックを経由する CET150' (FFEP100) 3φ CUBへ (FFEP80) 予備 CUBへ	M9	HDMIケーブル ころがし 実音室モニターへ	C1	EM-S5C-FB ((FEP30)) x4 カメラ、遊歩道 EM-CEE3.5'-2C ((FEP30)) 放送(遊歩道)
P3	CET38' (FFEP65) 特定負荷1φ3W-2	M3	CET22' (FFEP65) 施設3φ CET60' (FFEP65) 施設1φ3W (FFEP65) 予備	M6	CET100' (FEP65) 特定負荷3φ CET38' (FFEP65) x2 特定負荷1φ3W	M10	CET38' ((FEP65)) 特定負荷1φ3W-2	D1	EM-AE1.2-3C ((FEP30)) 放送 EM-S5C-FB ((FEP30)) カメラ CE3.5'-2CE2.0 ((FEP30)) カメラ電源

凡例 注：全てのマスは樹脂製セパレータ及びケーブルハンガー、接地端子付とする。

記号	摘要	備考
H2	ハンドホール 900x900	H2-9
-	同上フタ R8K-60	
PTZ	監視カメラ (屋外可動式)	仕様はE12図参照
SPK	ホーン型スピーカー	仕様はE12図参照
管工	管工記号	数量は「管工数量一覧表」参照
地中	地中埋設標 鉄製	
薄線	薄線記号	別途工事又は既設を示す
MTVI	4.3V型液晶モニター (4K)	天吊金具、ウィークリータイマー共 別途工事
RHD	HDMI同軸受信器	別途工事

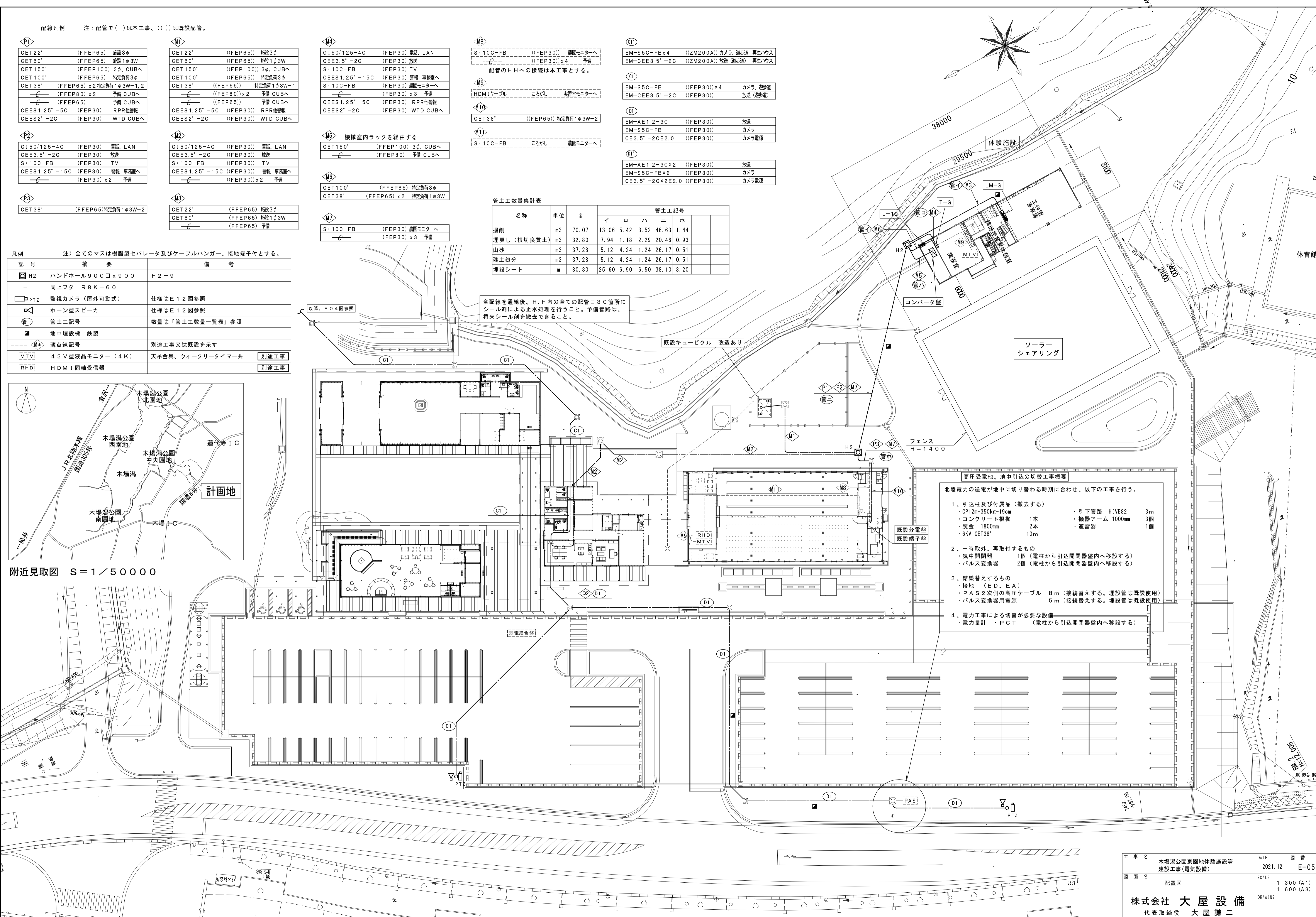


附近見取図 S=1/50000

管土工数量集計表

名称	単位	計	管土工記号					
			イ	ロ	ハ	ニ	ホ	
掘削	m ³	70.07	13.06	5.42	3.52	46.63	1.44	
埋戻し(根切良質土)	m ³	32.80	7.94	1.18	2.29	20.46	0.93	
山砂	m ³	37.28	5.12	4.24	1.24	26.17	0.51	
残土処分	m ³	37.28	5.12	4.24	1.24	26.17	0.51	
埋設シート	m	80.30	25.60	6.90	6.50	38.10	3.20	

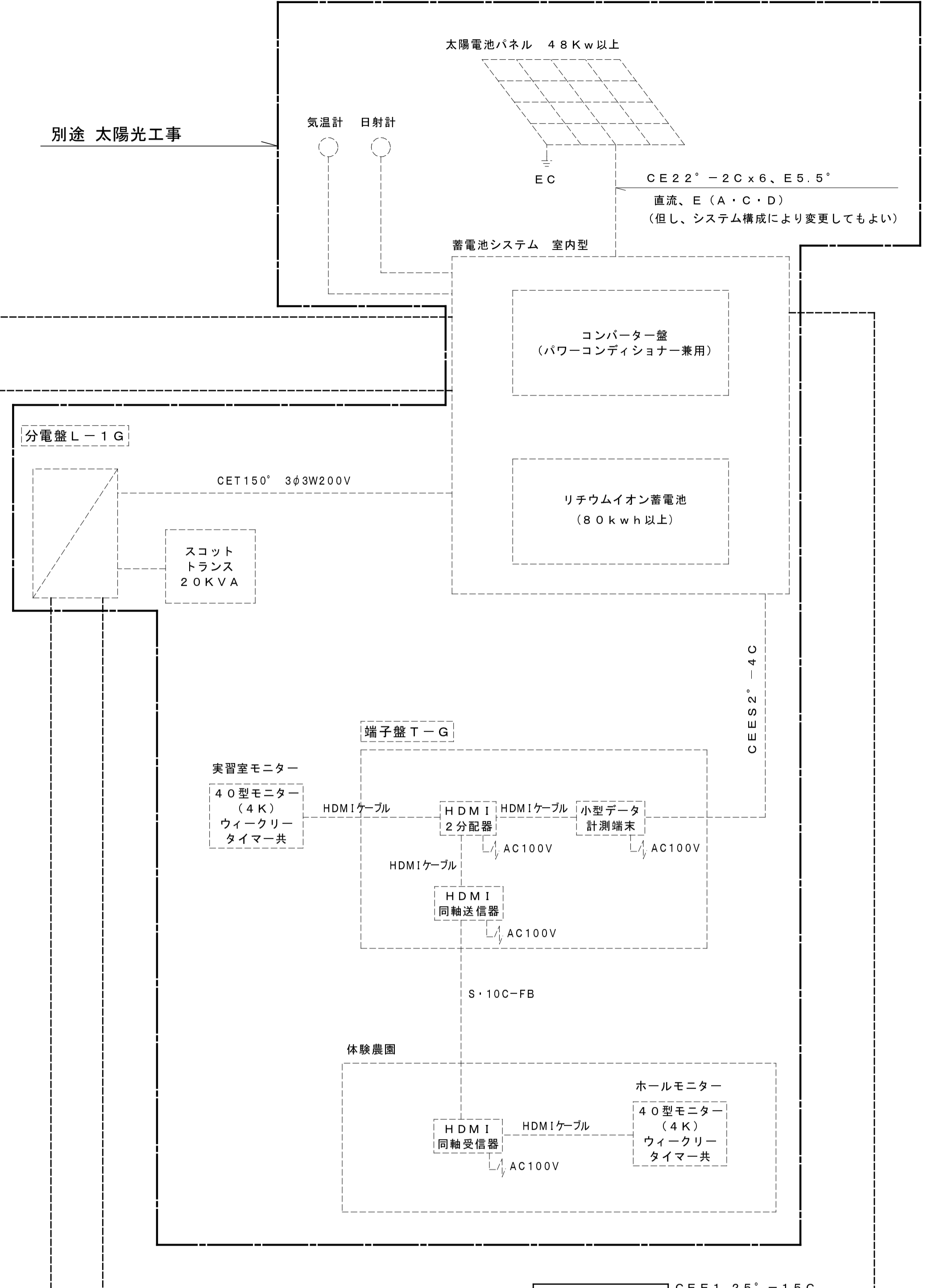
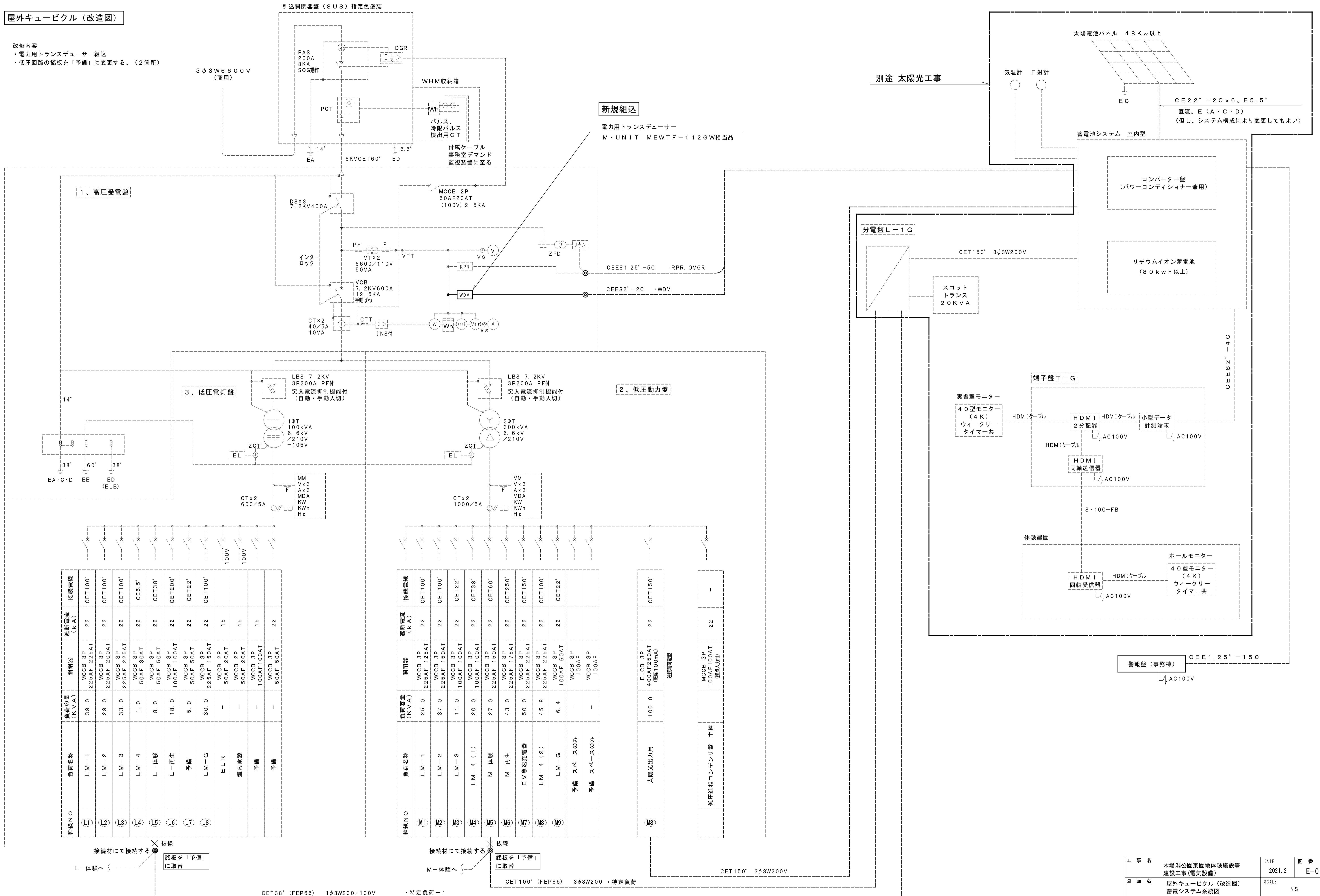
全配線を通線後、H.H内の全ての配管口30箇所にシール剤による止水処理を行うこと。予備管路は、将来シール剤を撤去できること。



- 高圧受電機、地中引込の切替工事概要
- 北陸電力の送電が地中に切り替わる時期に合わせて、以下の工事を行う。
- 引込柱及び付属品(撤去する)
 - CP12m-350kg-19cm
 - コンクリート根柢 1本
 - 腕金 1800mm 2本
 - 6KV CET38' 10m
 - 引下管路 HIVE82 3m
 - 機器アーム 1000mm 3個
 - 避雷器 1個
 - 一時取外、再取付するもの
 - 気中開閉器 1個 (電柱から引込開閉器室内へ移設する)
 - パルス変換器 2個 (電柱から引込開閉器室内へ移設する)
 - 結線替えるもの
 - 接地 (ED、EA)
 - PAS2次側の高圧ケーブル 8m (接続替える。埋設管は既設使用)
 - パルス変換器用電源 5m (接続替える。埋設管は既設使用)
 - 電力工事による切替が必要な設備
 - 電力量計・PCT (電柱から引込開閉器室内へ移設する)

屋外キュービクル (改造図)

- 改修内容
 ・電力用トランスデューサー組込
 ・低圧回路の銘板を「予備」に変更する。(2箇所)



幹線NO	負荷名称	負荷容量 (KVA)	開閉器	遮断電流 (kA)	接続電線
(L1)	LM-1	33.0	MCCB 3P 225AF 225AT	22	CET100'
(L2)	LM-2	28.0	MCCB 3P 225AF 200AT	22	CET100'
(L3)	LM-3	33.0	MCCB 3P 225AF 225AT	22	CET100'
(L4)	LM-4	1.0	MCCB 3P 50AF 30AT	22	CE5.5'
(L5)	L-体験	8.0	MCCB 3P 50AF 50AT	22	CET38'
(L6)	L-再生	18.0	MCCB 3P 100AF 100AT	22	CET200'
(L7)	予備	5.0	MCCB 3P 50AF 50AT	22	CET22'
(L8)	LM-G	30.0	MCCB 3P 225AF 150AT	22	CET100'
	ELR	-	MCCB 2P 50AF 20AT	15	100V
	室内電線	-	MCCB 2P 50AF 20AT	15	100V
	予備	-	MCCB 3P 100AF 100AT	15	
	予備	-	MCCB 3P 50AF 50AT	22	

幹線NO	負荷名称	負荷容量 (KVA)	開閉器	遮断電流 (kA)	接続電線
(M1)	LM-1	25.0	MCCB 3P 225AF 125AT	22	CET100'
(M2)	LM-2	37.0	MCCB 3P 225AF 150AT	22	CET100'
(M3)	LM-3	11.0	MCCB 3P 100AF 100AT	22	CET22'
(M4)	LM-4 (1)	20.0	MCCB 3P 100AF 100AT	22	CET38'
(M5)	M-体験	27.0	MCCB 3P 225AF 150AT	22	CET60'
(M6)	M-再生	43.0	MCCB 3P 225AF 175AT	22	CET250'
(M7)	EV高圧充電器	50.0	MCCB 3P 225AF 225AT	22	CET150'
(M8)	LM-4 (2)	45.8	MCCB 3P 225AF 225AT	22	CET100'
(M9)	LM-G	6.4	MCCB 3P 100AF 60AT	22	CET22'
	予備 スペースのみ	-	MCCB 3P 100AF		
	予備 スペースのみ	-	MCCB 3P 100AF		
(M8)	太陽光出力用	100.0	ELCB 3P 400AF250AT (感度100mA)	22	CET150'
	低圧連相コンデンサ盤 主幹		MCCB 3P 100AF 100AT (絶縁入り付)	22	

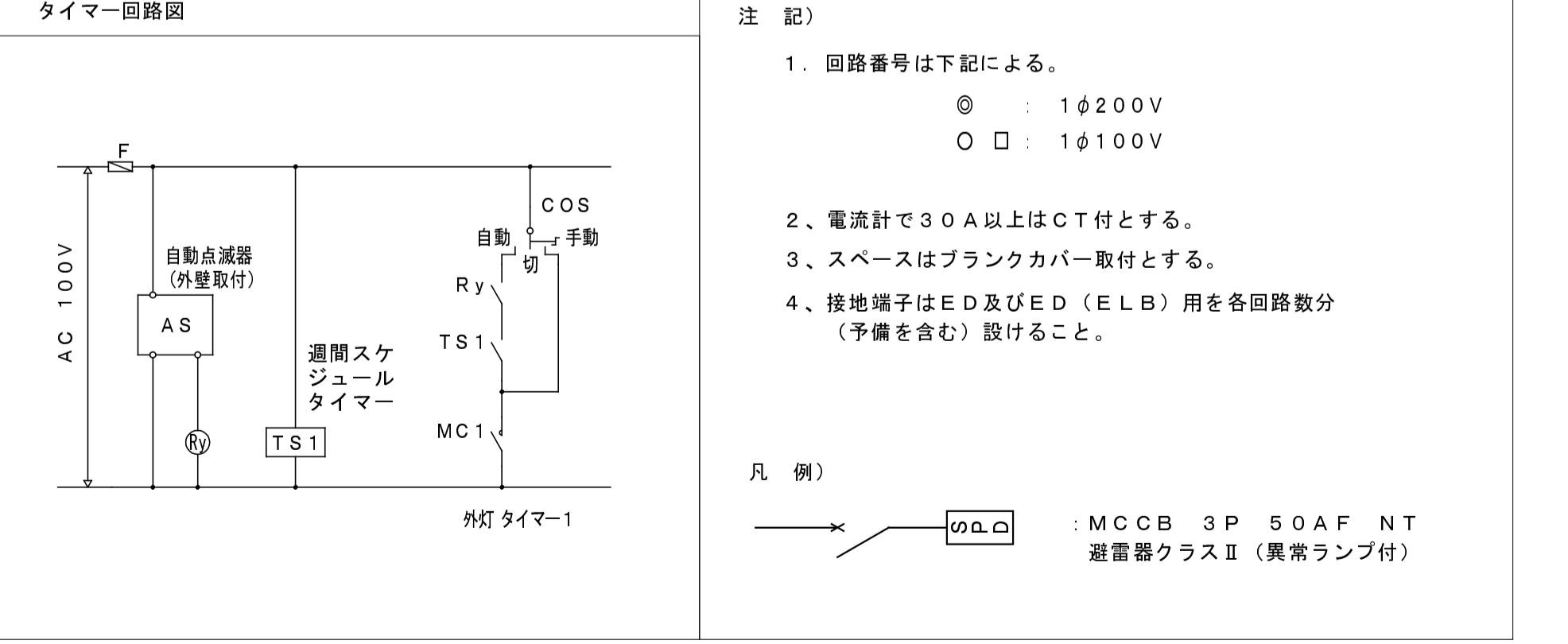
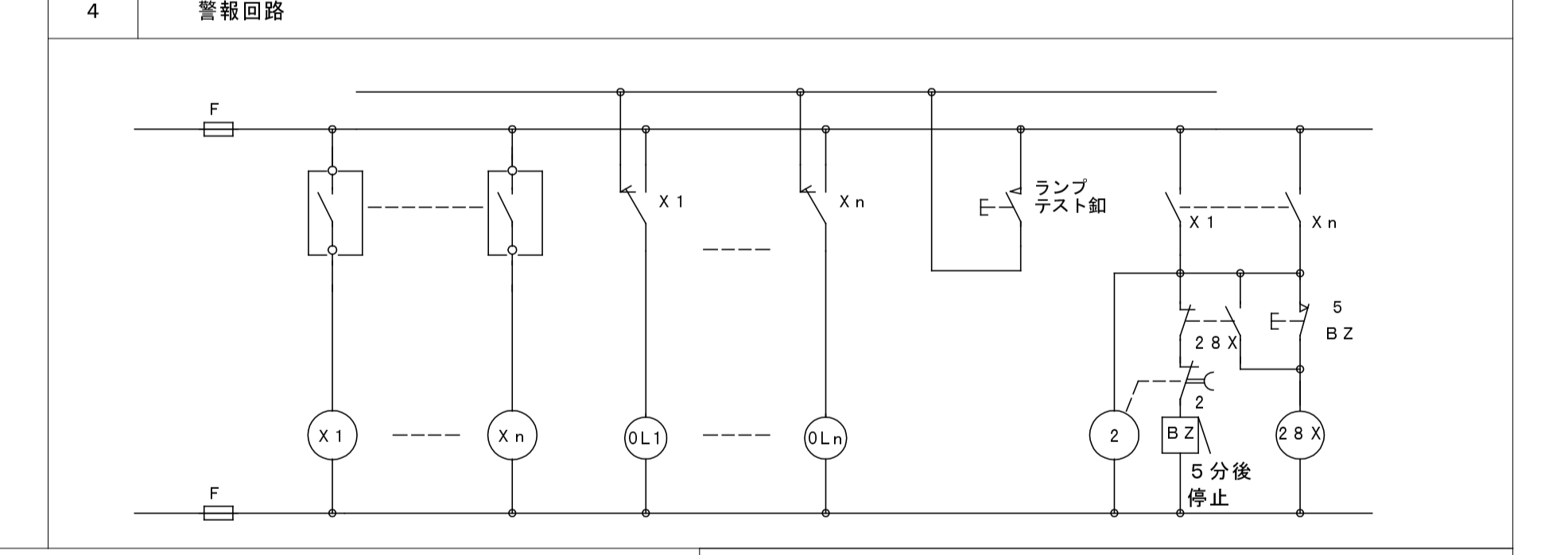
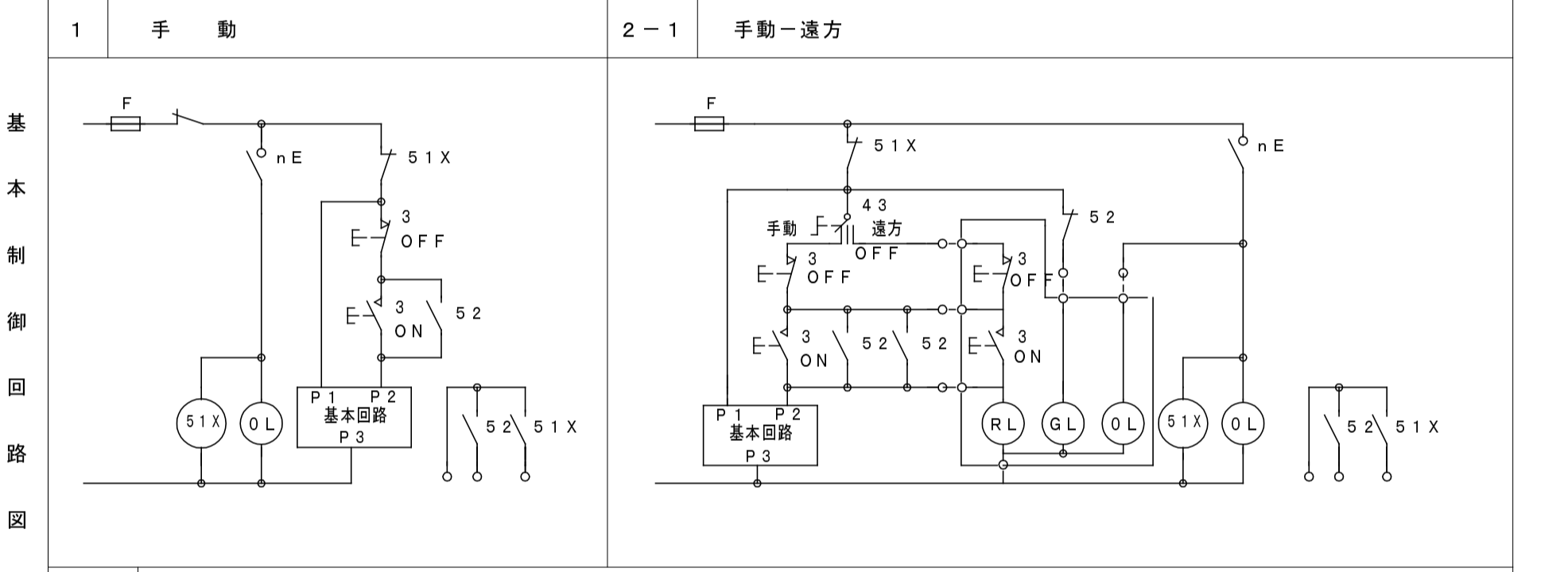
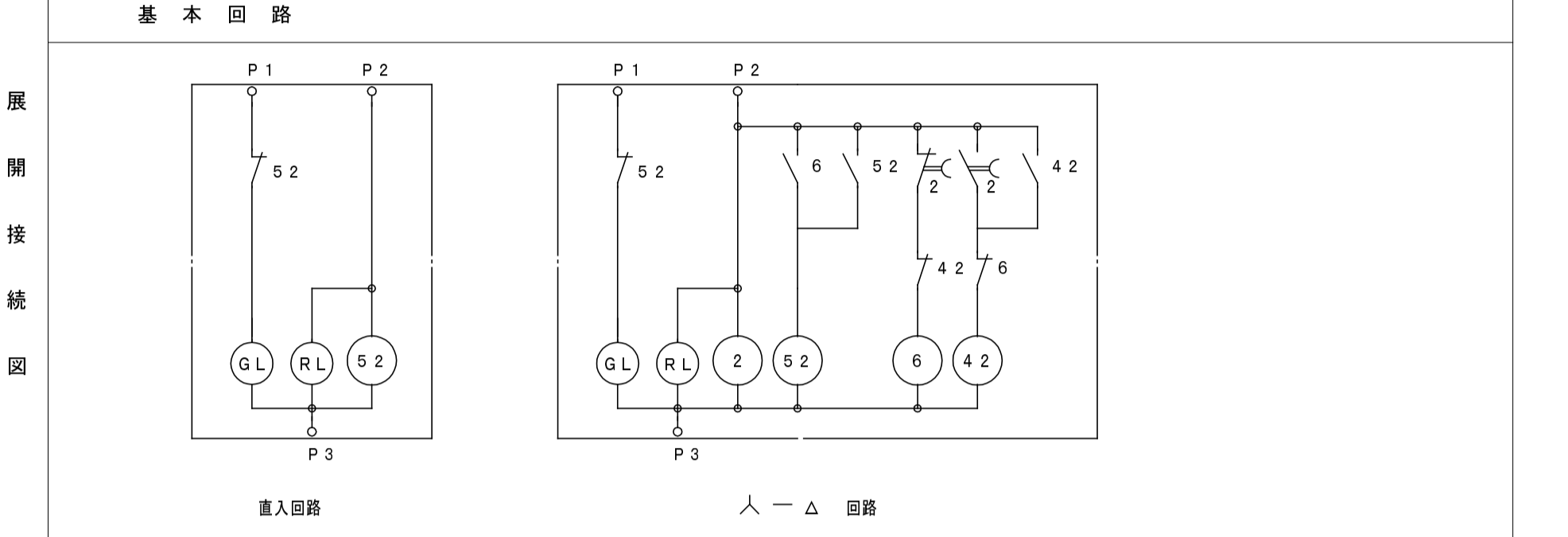
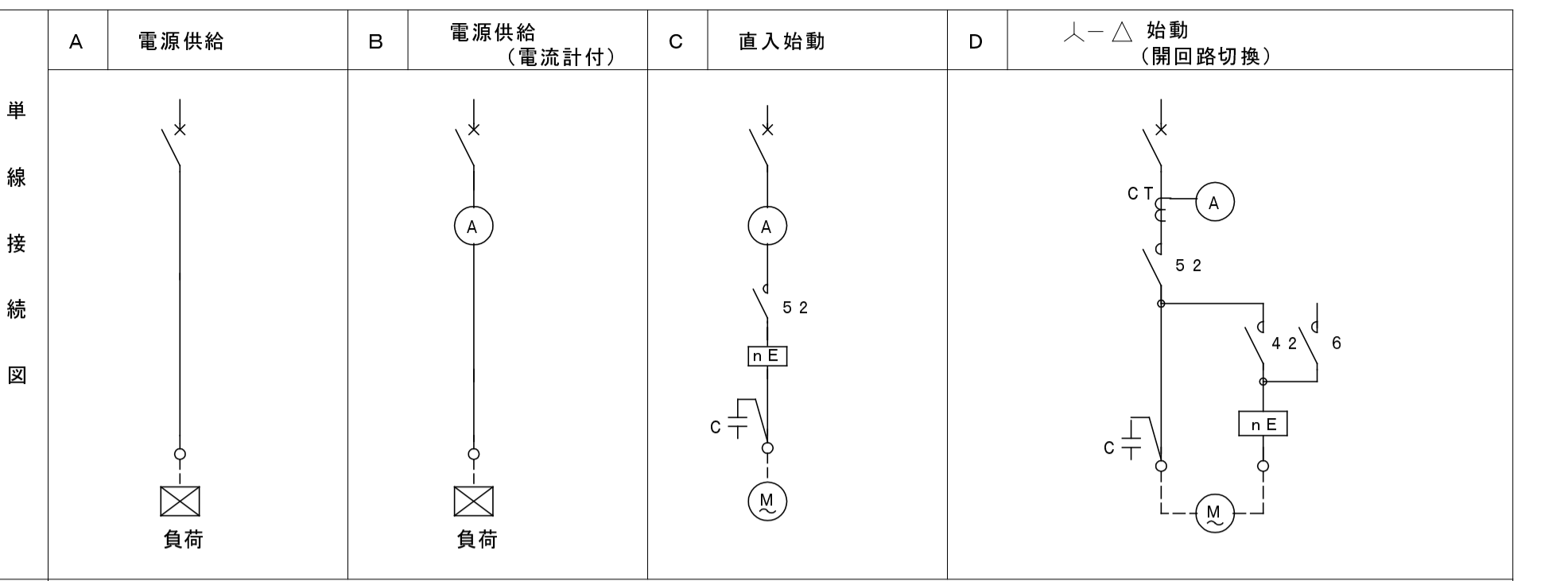
接続材にて接続する
 L-体験へ
 抜線
 銘板を「予備」に取替

接続材にて接続する
 M-体験へ
 抜線
 銘板を「予備」に取替

盤名形式	電源種別	電源結線	回路記号	電圧(V)	開閉器 (AF/AT) M (MCCB) E (ELCB)	リモコン 回路数	主要室名・負荷名称	負荷容量 (VA)	備考
LM-G	1φ3W 200/100V			200/100	M 3P 50/30 E (ELCB)		L-S ソーラー下コンセント盤	1500	
鋼板製 自立型 指定色 塗装			◎ AC1	200	E 2P 50/20		空調	2100	
			◎ AC2	200	E 2P 50/20		空調	200	
			◎ 1	200	E 2P 50/20		工作室兼車庫	EV用コンセント	4000
			◎ 2	200	E 2P 50/20		講師控室	電気温水器	1500
			◎ 3	200	E 2P 50/20		講師控室	IHクッキングヒーター	2800
			◎ 4	200	E 2P 50/20		実習室	IHクッキングヒーター	2000
			◎ 5	200	E 2P 50/20		実習室	IHクッキングヒーター	2000
			◎ 6	200	E 2P 50/20		実習室	IHクッキングヒーター	2000
			◎	200	M 2P 50/20		予備	-	
			◎	200	M 2P 50/20		予備	-	
			◎ A	100	E 2P 50/20		工作室兼車庫	照明	1000
			◎ B	100	E 2P 50/20		工作室兼車庫	シャッター	400
			◎ C	100	E 2P 50/20		講師控室、便所他	照明、ファン	940
			◎ D	100	M 2P 50/20		実習室	照明	450
			◎ E	100	M 2P 50/20		機械室	給・排気ファン	1200
			◎ F	100	E 2P 50/20		風除室	自動ドア	200
			◎ G	100	E 2P 50/20		外部 ブラケット	照明	80
			◎ F1	100	M 2P 50/20		空調	全熱交換機	1300
			◎ 1	100	E 2P 50/20		工作室兼車庫	プレハブ冷蔵庫	500
			◎ 2	100	M 2P 50/20		工作室兼車庫	コンセント	200
			◎ 3	100	M 2P 50/20		工作室兼車庫	コンセント	200
			◎ 4	100	M 2P 50/20		講師控室	冷蔵庫、ホッ	1500
			◎ 5	100	M 2P 50/20		講師控室	コンセント	500
			◎ 6	100	E 2P 50/20		女子便所	電温、水栓、ウオシレット	910
			◎ 7	100	E 2P 50/20		男子便所	電温、水栓、ウオシレット	910
			◎ 8	100	M 2P 50/20		倉庫2	コンセント	100
			◎ 9	100	M 2P 50/20		実習室	コンセント	400
			◎ 10	100	M 2P 50/20		風除室	自販機	100
			◎ 11	100	M 2P 50/20		実習室	コンセント	100
			◎ 12	100	E 2P 50/20		実習室	コンセント	100
			◎ 13	100	M 2P 50/20		機械室	コンセント	200
			◎ 14	100	E 2P 50/20		外部	汚物中継ポンプ盤	800
			◎ 15	100	E 2P 50/20		外部	コンセント	200
			◎	100	M 2P 50/20		予備	-	
			◎	100	M 2P 50/20		予備	-	
			◎	100	E 2P 50/20		予備	-	
			◎	100	E 2P 50/20		予備	-	
			◎	100	E 2P 50/20		予備スペース	-	
			◎	100	2P 50/20		予備スペース	-	
			◎	100	2P 50/20		予備スペース	-	
			◎	100	2P 50/20		予備スペース	-	
			◎	100	2P 50/20		予備スペース	-	
							計	30390	

盤名形式	電源種別	電源結線	回路番号	電圧(V)	開閉器 (AF/AT) M (MCCB) E (ELCB)	主要室名・負荷名称	負荷容量 (KVA)	結線記号 主 制御	備考
LM-G	3φ3W 200V								
鋼板製			◇ 1	E 3P	30/30	パッケージエアコン	3.4	A	-
			◇ 2	E 3P	30/30	プレハブ冷蔵庫	2.2	A	-
			◇ 3	M 3P	30/15	中間ダクトファン	0.75	C	2-1
			◇ 4	M 3P	30/15	警報回路	-	A	4
			◇	E 3P	30/	スペース	-		
						計	6.4		
									代表を事務室に 移転する
						計	6.35		

動力盤操作回路表

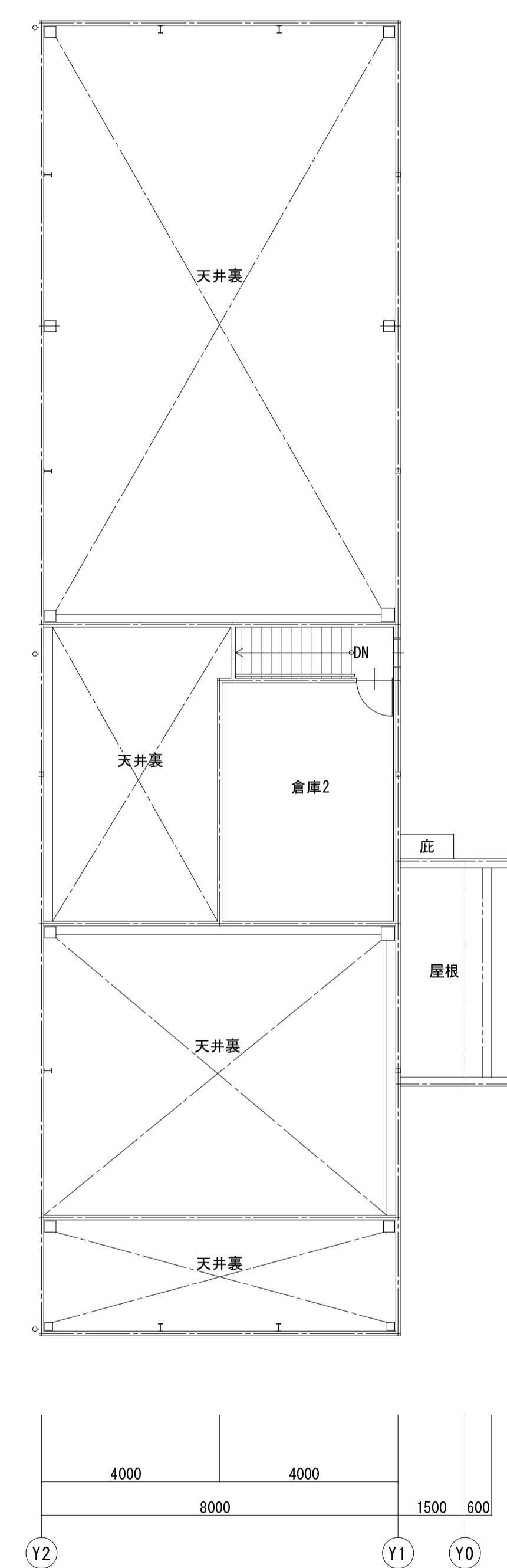
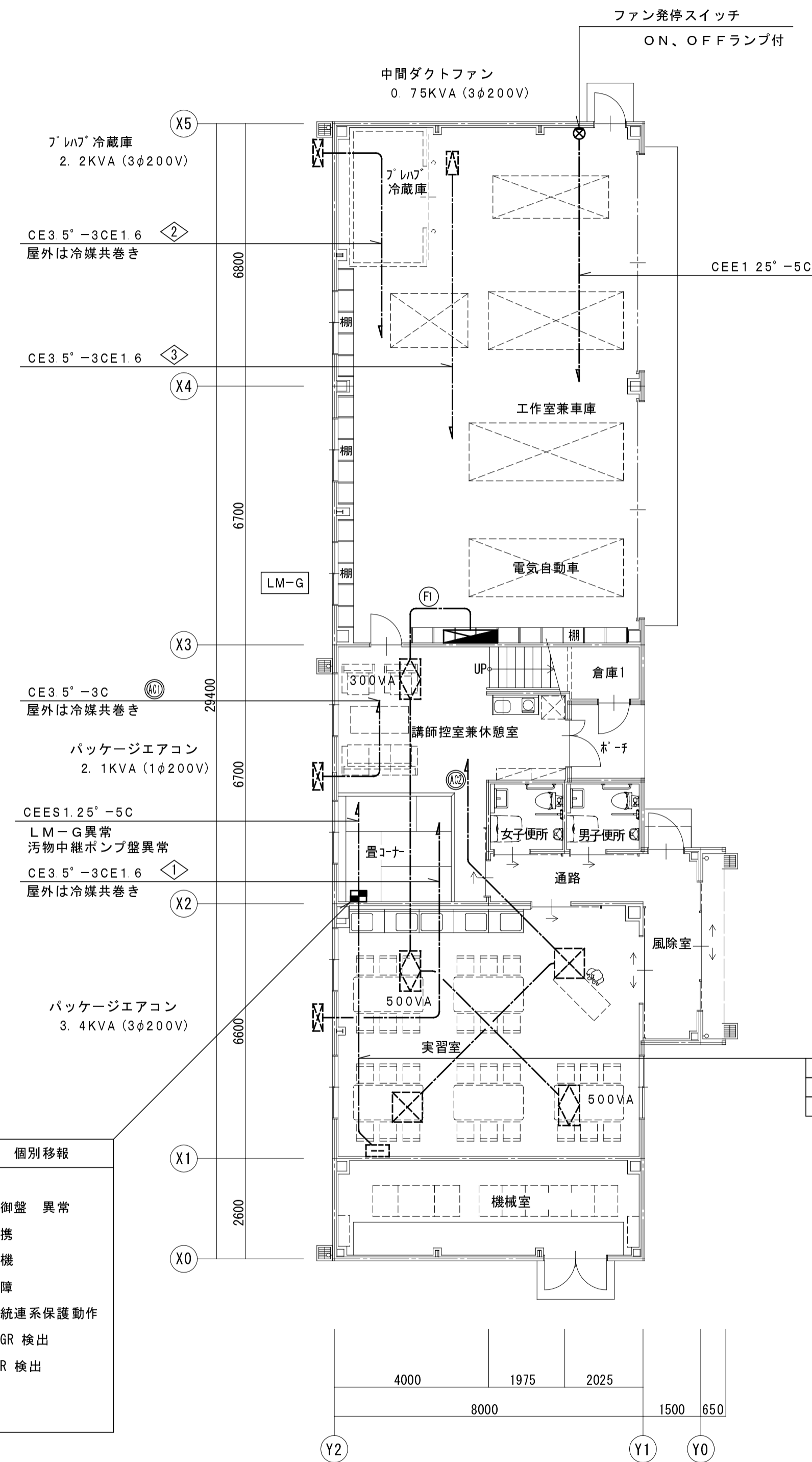
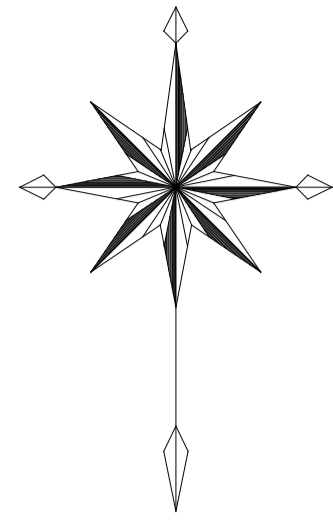


注記)

- 回路番号は下記による。
◎ : 1φ200V
○ □ : 1φ100V
- 電流計で30A以上はCT付とする。
- スペースはブランクカバー取付とする。
- 接地端子はED及びED(E L B)用を各回路数分(予備を含む)設けること。

凡例)

MCCB 3P 50AF NT
 避雷器クラスII (異常ランプ付)



特記なき配管配線は下記とする。

引下部	EM-EEF1.6-3C (PF22)
矢印は分電盤に至る	

立上り、引下げ配線は、配管にて保護する事。特記なきはPF管とする。

BRN1155 相当品

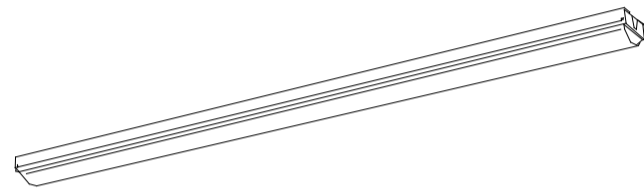
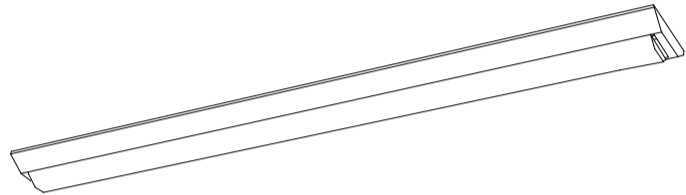
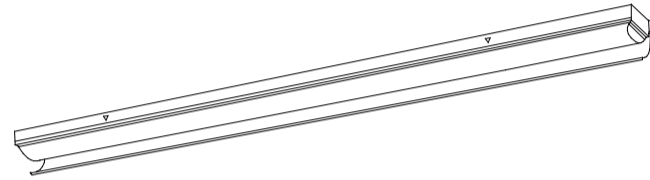
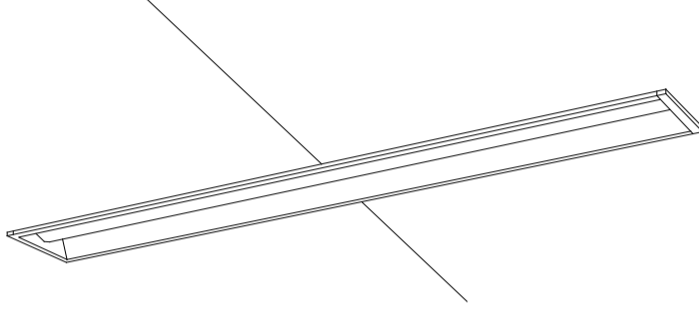
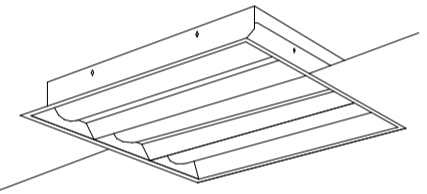
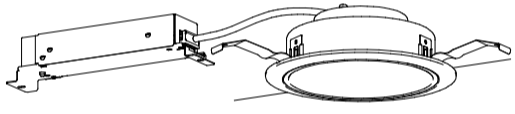
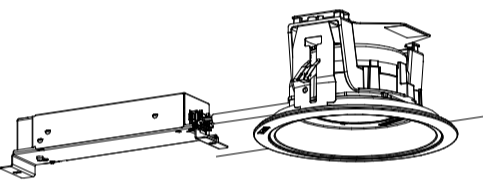
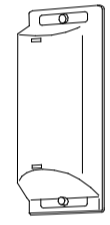
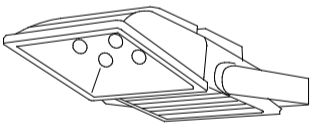
電子警報盤 15室 露出型 個別移報
1 LM-G 異常
2 ソーラーシェアリング制御盤 異常
3 蓄電池システム警報 連携
4 蓄電池システム警報 待機
5 蓄電池システム警報 故障
6 蓄電池システム警報 系統連系保護動作
7 蓄電池システム警報 OVGR 検出
8 蓄電池システム警報 RPR 検出
9 汚物中継ポンプ異常
10 予備

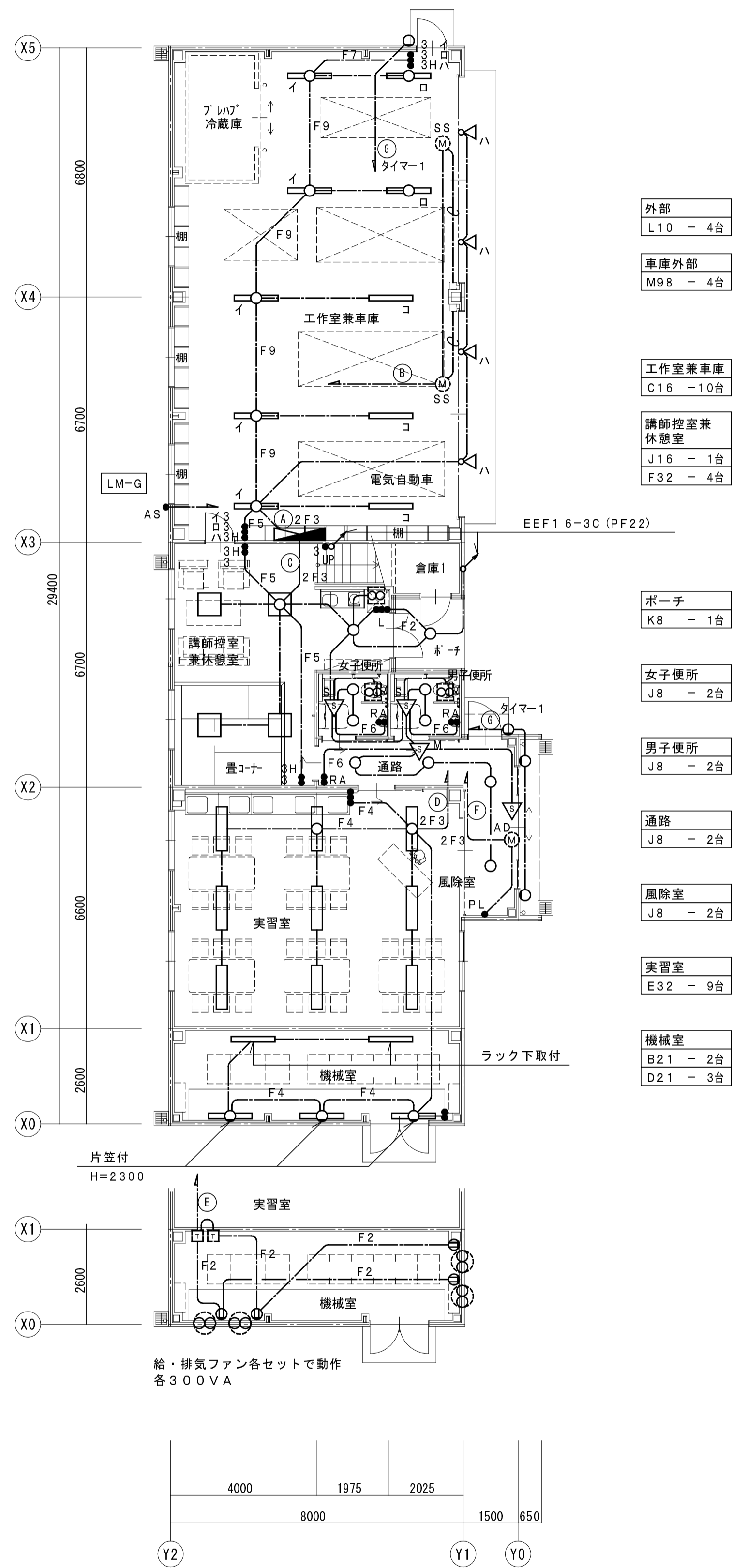
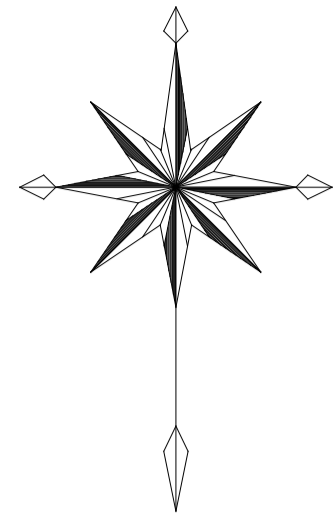
CEES1.25'-15C	T-Gより事務所棟へ移報
CEES1.25'-15C	蓄電池盤より
CEES1.25'-5C	ソーラーシェアリング盤より

工事名	木場湯公園東園地体験施設等 建設工事(電気設備)	DATE	2021.12	図番	E-08
図面名	電灯(空調電源)、動力設備 平面図	SCALE	1:100 (A1) 1:200 (A3)		
株式会社 大屋 設備		DRAWING			
代表取締役 大屋 謙二					

照明器具姿図

注) 特記なきは、光源色を昼白色とする。姿図は参考とする。

<p>B21 LED21W 直付</p> <p>機械室</p>  <p>LSS1-4-30LE9</p>	<p>C16 LED16W 直付 LSS9-4-23LE9</p> <p>C21 LED21W 直付 LSS9-4-30LE9</p> <p>工作室兼車庫 2F倉庫</p> 	<p>D21 LED21W 片反射型</p> <p>機械室</p>  <p>LBS5-4-24LE9</p>	<p>E32 LED32W 埋込</p> <p>実習室</p> <p>埋込穴150×1235</p>  <p>LRS6-4-48LE9</p>
<p>F32 LED32W 埋込</p> <p>講師控室兼休憩室</p> <p>埋込穴600□</p>  <p>LRS4-6-43LA9</p>	<p>J8 LED 8W ダウンライト LRS1-08LE9</p> <p>J16 LED16W ダウンライト LRS1-17LE9</p> <p>男子、女子便所、階段、通路、風除室 講師控室兼休憩室</p> <p>埋込穴150φ</p> 	<p>K8 LED8W ダウンライト</p> <p>ポーチ</p>  <p>LRS1RP-08</p>	<p>L10 LED9W 屋外ブラケット</p> <p>外部</p>  <p>電球色 器具光束815lm、消費電力9.7W、電圧100V 拡散タイプ、防雨型 カバー：アクリル(乳白)</p>
<p>M98 LED98W 屋外ブラケット</p> <p>車庫外部</p>  <p>器具光束10700lm、消費電力98.3W、電圧100~242V 本体：アルミダイカスト(グレーメタリック) パネル：ポリカーボネート(透明) 電源内蔵型</p>			



- 外部
L10 - 4台
- 車庫外部
M98 - 4台

- 工作室兼車庫
C16 - 10台
- 講師控室兼休憩室
J16 - 1台
F32 - 4台

- ポーチ
K8 - 1台

- 女子便所
J8 - 2台

- 男子便所
J8 - 2台

- 通路
J8 - 2台

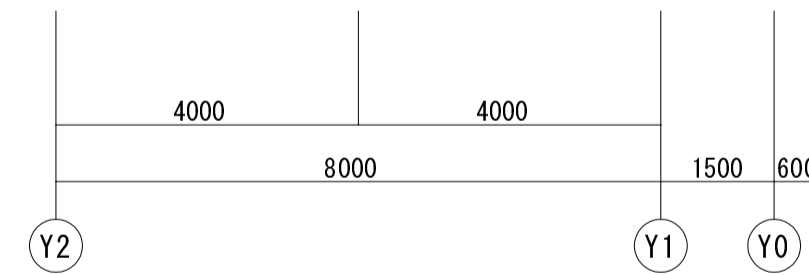
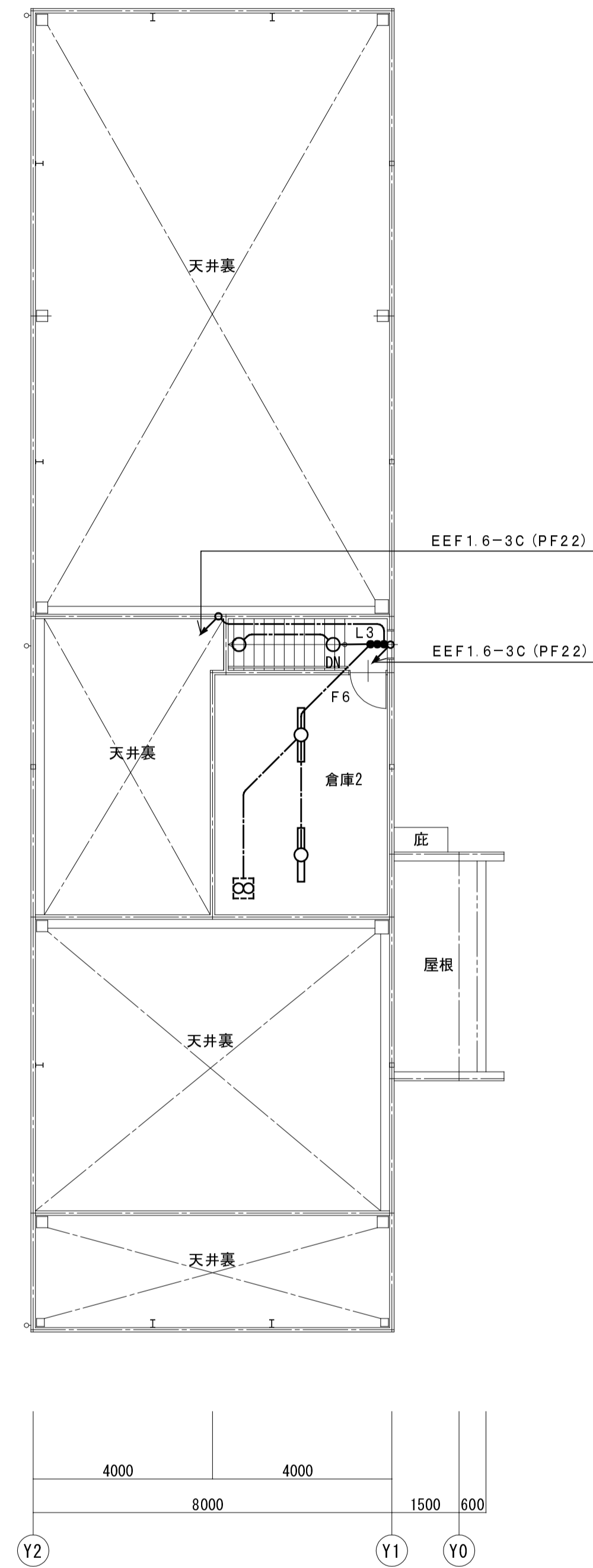
- 風除室
J8 - 2台

- 実習室
E32 - 9台

- 機械室
B21 - 2台
D21 - 3台

- 階段
J8 - 2台

- 倉庫 2
C21 - 2台



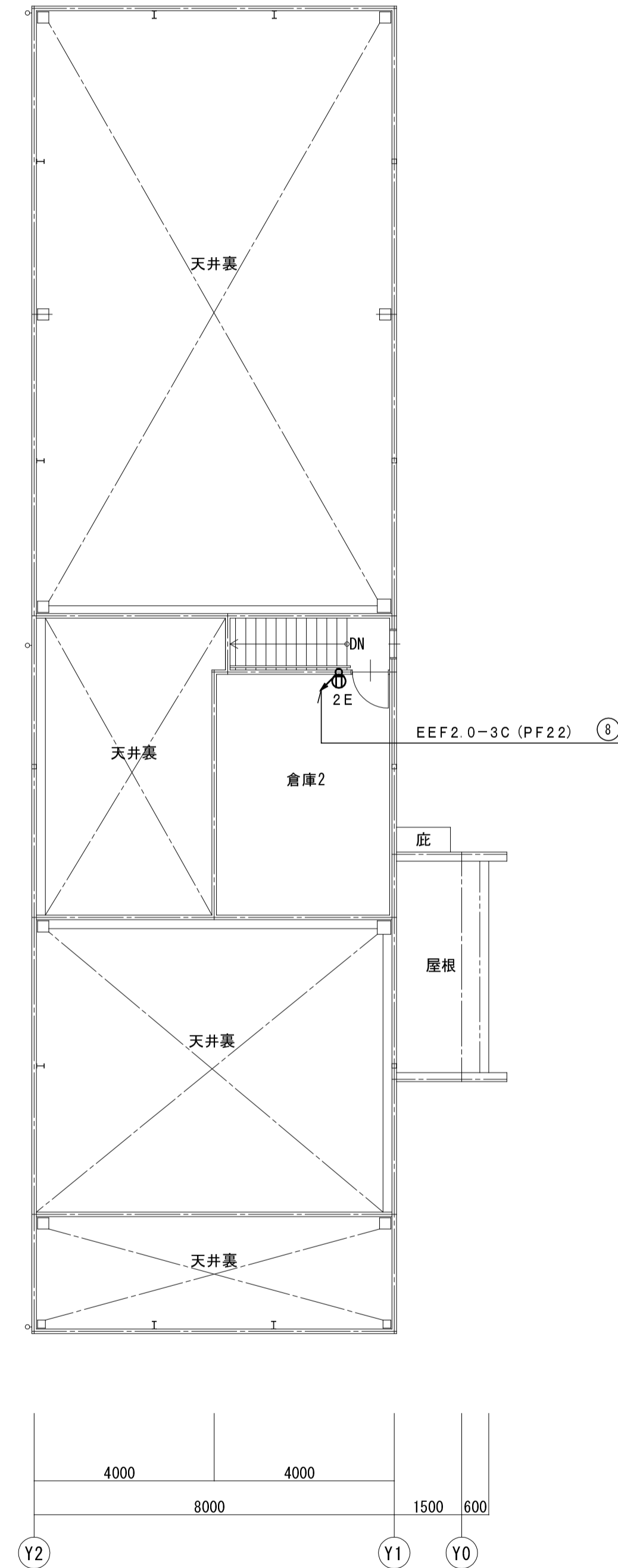
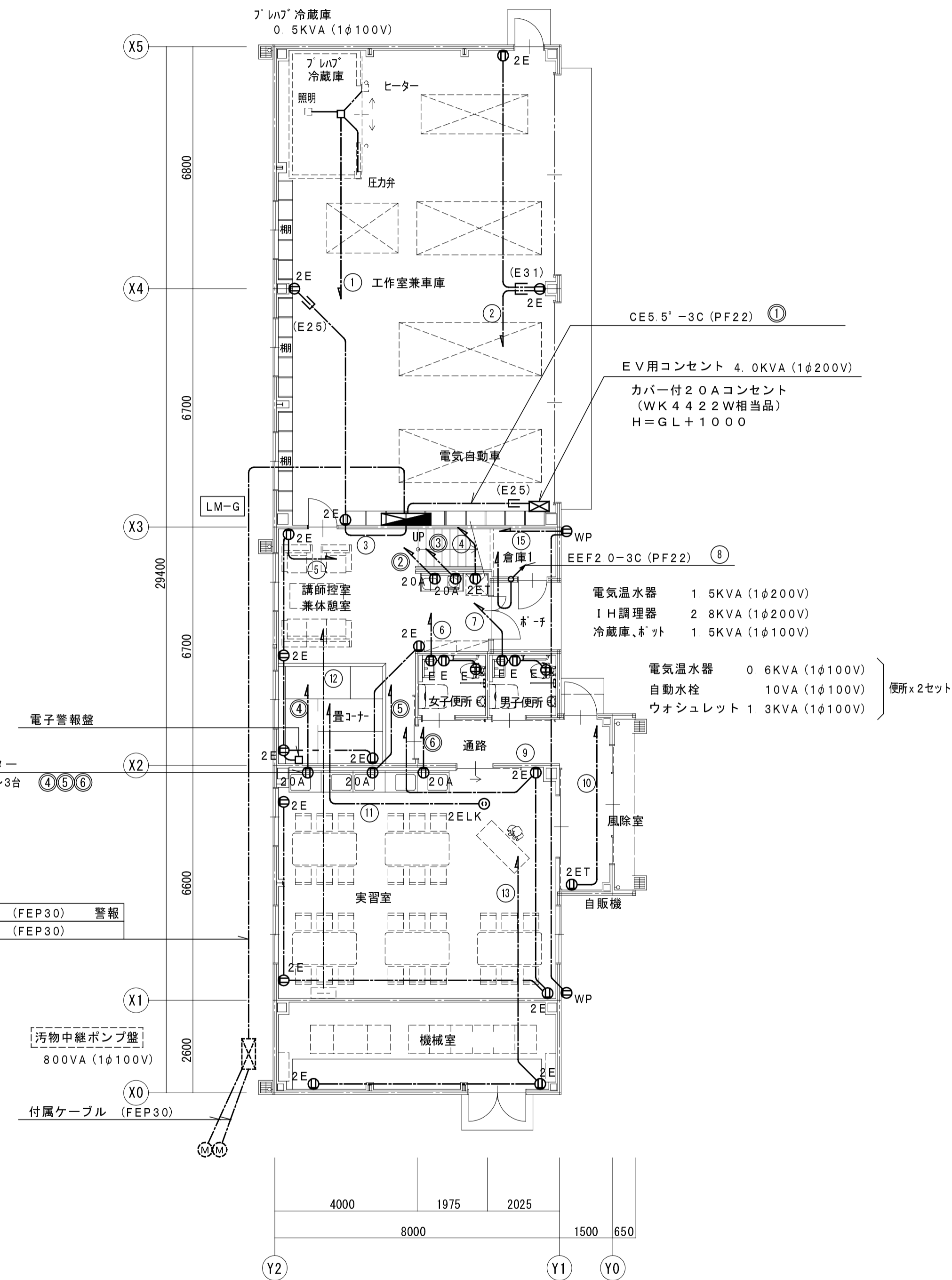
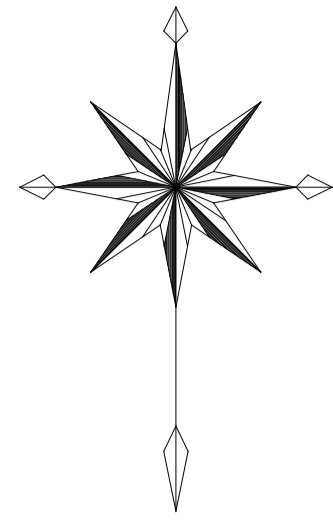
凡例 (電灯設備)

記号	摘要	備考
○	照明器具	照明器具要図参照
●	タンブラスイッチ 1P15A×1	組合せによる (新金プレート)
●L	タンブラスイッチ 1P4A(LED)	組合せによる (新金プレート)
●3	タンブラスイッチ 3W15A×1	組合せによる (新金プレート)
●3H	タンブラスイッチ 3W15A×1 位置表示灯付	組合せによる (新金プレート)
●PL	タンブラスイッチ 1P15A(PL付)	
▽M	熱線センサ付自動スイッチ (親機・8Aタイプ)	
▽	熱線センサ付自動スイッチ (子機)	
▽S	熱線センサ付自動スイッチ (天付、換気扇消し遅れ)	単独形
●RA	熱線センサ付自動ユニット用切替スイッチ×2	H=1800
●AS	自動点滅器 AC100V 15A	
○	換気扇	機械設備工事
□	サーモスイッチ	機械設備工事
⊙AD	自動ドア	建築工事
⊙SS	電動シャッター 0.4KVA (1φ100V)	建築工事
---	配管配線	天井内転がし
---	配管配線	露出配管 木サドル止め
---	配管配線	○A床内転がし
---	配管配線	床いんべい

特記なき配管配線は下記とする。

記号	記号	引下部
---	F2	EM-EEF1.6-2C (PF16)
---	F3	EM-EEF1.6-3C (PF22)
---	F4	EM-EEF1.6-2C+2C (PF22)
---	F5	EM-EEF1.6-2C+3C (PF28)
---	F6	EM-EEF1.6-3C+3C (PF28)
---	F7	EM-EEF1.6-2C+2C+3C (PF28)
---	F9	EM-EEF1.6-3C+3C+3C (PF28)
---	2F3	EM-EEF2.0-3C (PF22)
---	(PF22)	
---	矢印は分電盤に至る	

立上り、引下げ配線は、配管にて保護する事。特記なきはPF管とする。



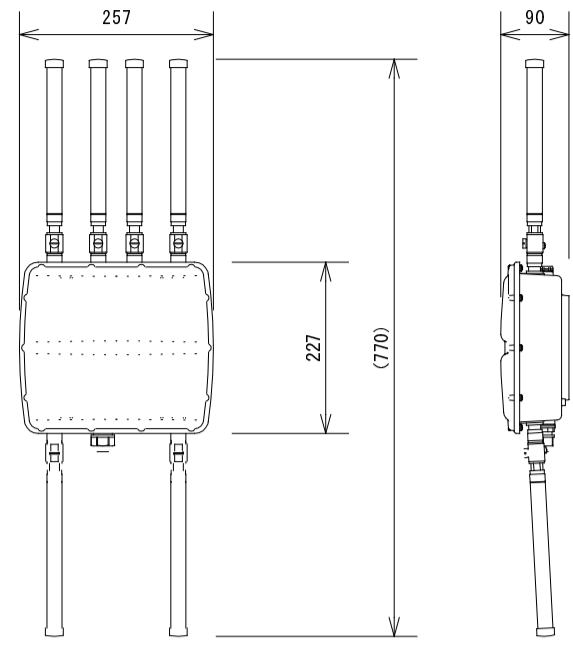
凡例 (コンセント設備)		
記号	摘要	備考
① _{2E}	埋込コンセント 2P15A x 2 接地極付	(新金プレート)
② _{2ET}	埋込コンセント 2P15A x 2 接地端子付	(新金プレート)
③ _{2ELK}	埋込コンセント 抜止 2P15A x 2 接地極付	(新金プレート)
④ _{20A}	埋込コンセント 3PT30A x 1、250V	(新金プレート)
⑤ _{WP}	防雨コンセント 2P15A x 2 接地極付	(新金プレート)
----- 配管配線 天井内転がし		
----- 配管配線 露出配管		
----- 配管配線 O A床、二重床内転がし		
----- 配管配線 床いんべい		

特記なき配管配線は下記とする。

引下部	
---F2---	EM-EEF2.0-2C 天井内転がし (PF16)
-----	EM-EEF2.0-3C 天井内転がし (PF22)
---//---	EM-1E2.0x2E2.0 床いんべい (PF16)
⊖	立上りは、ねじなし電線管(塗装有) 露出工事を示す。

立上り、引下り配線は、配管にて保護する事。特記なきはPF管とする。

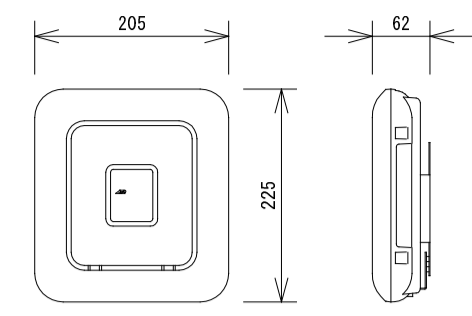
AP WP アクセスポイント (屋外用)



電波有効範囲: 半径 80m 程度

ポート	10/100/1000BASE-T (PoE-IN) x 1
無線準拠規格	IEEE 802.11a/b/g/n/ac (Wave 2) 3ラジオ対応、マルチユーザー-MIMO対応 2.4GHz/5GHz同時利用可能
無線データ通信速度	最大2402Mbps (802.11ax)
セキュリティ機能	認証方式: オープンシステム認証、共有キー認証、IEEE 802.1X、WPA、WPA2 MACアドレスフィルタリング
サポート機能 (無線設定)	VAP、ダイナミックVLAN、WDS、エアタイムフェアネス ファストローミング (IEEE 802.11k/v/r)
管理機能	Web GUI、チャンネル管理、SNMP (v1/v2c)
設置方向	LANポートが下方向になること、屋外設置対応 壁設置対応、ポール取り付け対応
電源	PoE受電時: IEEE 802.3at準拠 (クラス4)
環境条件	動作温度: -40~65℃ 防塵防滴: IP67 (同梱アンテナ使用時)
質量	4.0kg (アンテナ、サージプロテクター含む。 各マウント・ケーブルキット含まず)

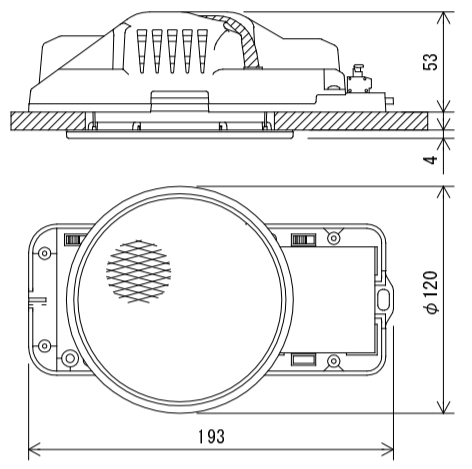
AP 無線LANアンテナ



電波有効範囲: 半径 80m 程度

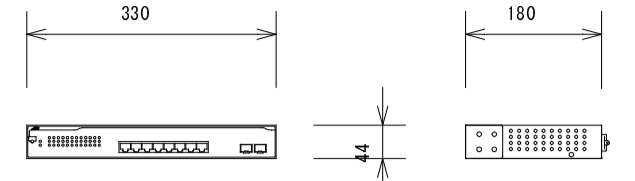
有線ポート	10/100/1G/2.5G/5GBASE-T x 1
無線準拠規格	IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax 2ラジオ対応、双方向MU-MIMO対応 2.4GHz/5GHz同時利用可能
無線データ通信速度	最大2402Mbps (802.11ax)
セキュリティ機能	認証方式: オープンシステム認証、共有キー認証、WPA、WPA2 MACアドレスフィルタリング、IEEE 802.1x
サポート機能	ダイナミックVLAN、WDS、ファストローミング
管理機能	Web GUI、チャンネル自動管理、SNMP
最大接続台数	200台
電源	PoE受電時: IEEE 802.3at準拠 (クラス4)

- 天井埋込型スピーカー (1W)
- 天井埋込型スピーカー (1W・ATT付)



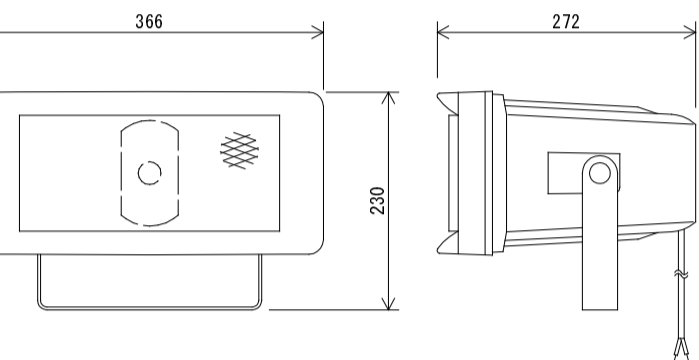
定格入力	3W (3 kΩ), 1W (10 kΩ)
出力音圧レベル	92 dB (1W 1m)
周波数特性	160Hz ~ 18 kHz
スピーカー	8 cm コーン型
仕上	枠: 樹脂、ネット: アルミエキスパンド、オフホワイト
その他	取付穴径: φ100mm、適合天井厚: 5~25mm
音量調節	3段階

HUB 10ポートHUB (PoE)



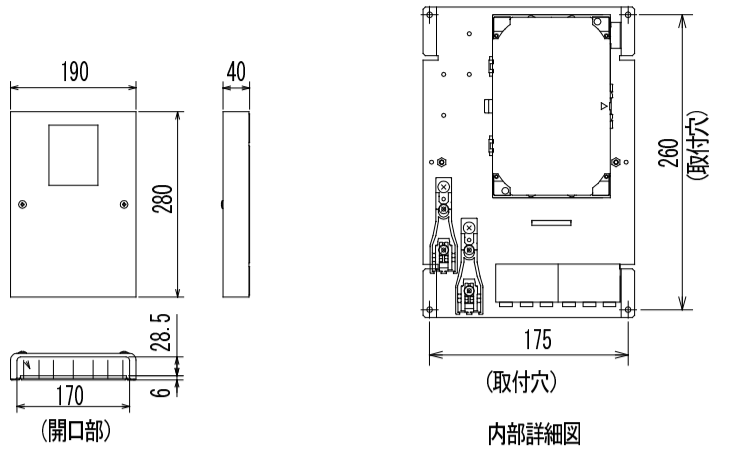
ポート	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、8ポート (PoE-OUT)
SFPポート実装	AT-SPLX10a x 1
最大パケット転送能力	14.88Mbps (装置全体/64byte)
機能	ポートミラーリング、SNMP、IGMPスヌーピング
給電機能	PoE+ (IEEE802.3at) 対応 最大給電: 1ポートあたり30W、装置全体75W
ネットワークループ対策	LDF検出
電源	AC100V、最大消費電力100W

ホーン型スピーカー (10W)



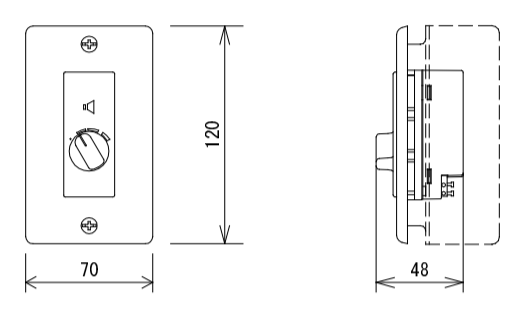
定格入力	10W (1kΩ), 5W (2kΩ)
出力音圧レベル	98 dB (1W 1m)
周波数特性	120Hz ~ 15 kHz
スピーカー	12 cm 防滴コーン型
水平指向性	90°
仕上	ホーン・カバー: 樹脂、オフホワイト
その他	防塵・防水性能: IP65

光接続箱



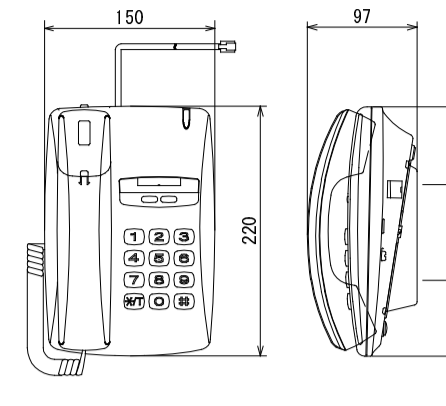
形状	融着+コネクタ接続タイプ
材質	本体: 鋼板製、トレイ: 樹脂製
接続芯数	12芯
入線数	光ケーブル2本
出線数	光コード12本
アダプタ種類	SC (2連式) シングル・マルチ兼用
備考	ケーブルバック付

アッテネーター



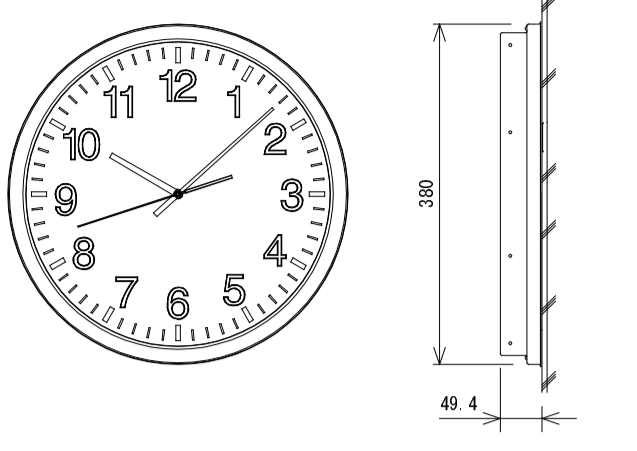
入力容量	0.5W ~ 6W
入力インピーダンス	20 kΩ ~ 1.67 kΩ
音量調整	5段階
パネル	アルミプレート
適合ボックス	JIS 1 借口用スイッチボックス

IP 一般電話機



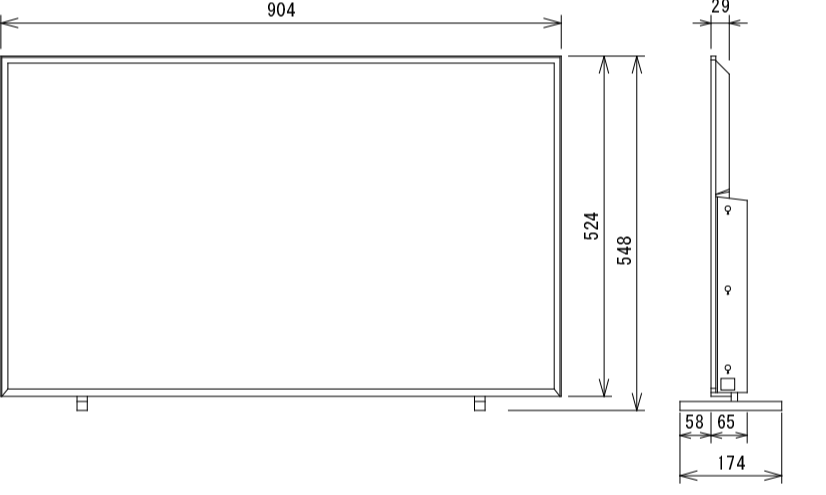
適合回線	CATケーブル
給電方式	AC100V電源アダプタ共
ダイヤル方式	D/P/PB兼用 (D/P: 10/20PPS替)
着信音量	大、小、切の3段階切替
着信音色	4段階切替
受話音量	大、小、2段階切替
本体色	ミルキーホワイト/ワームグレー

電波時計



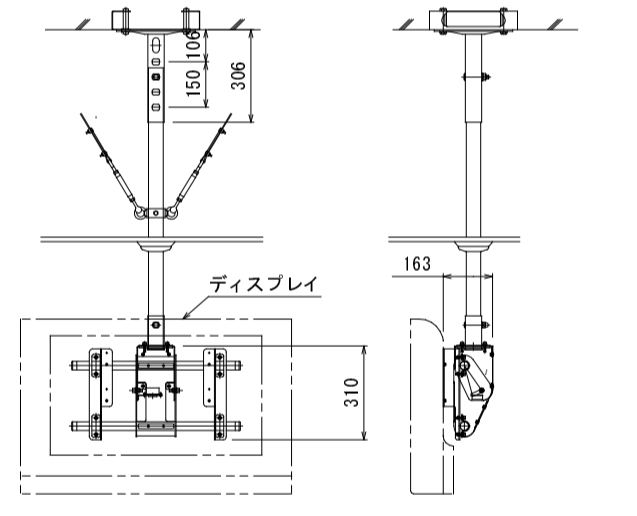
使用電池	単三形アルカリ乾電池 x 2本
電池寿命	約2年
時刻修正	標準電波 (福島局/九州局)、AMラジオ放送
アラーム	飛散防止処理アラーム
ケース	プラスチック製
備考	電池交換お知らせ機能付

MTV 4.3V型液晶モニター (4K)



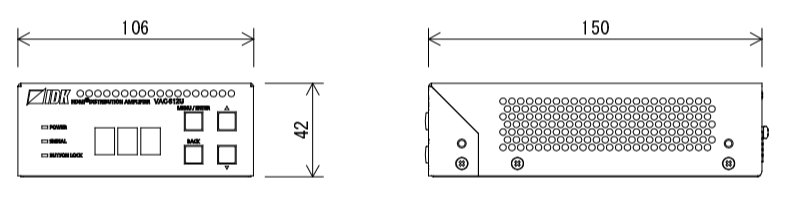
電源	AC100V 50Hz/60Hz
パネルサイズ	40V型 (アスペクト比: 16:9)
画素数	水平3840x垂直2160
チューナー	UHF地上波/BS・110度CS/BS4K
入力端子	HDMI x 3、ビデオ、イヤホン、アナログ音声
その他	LAN x 1、USB x 1、オンタイマー
音声最大出力	総合20W (10W+10W)

MTV テレビ吊金具



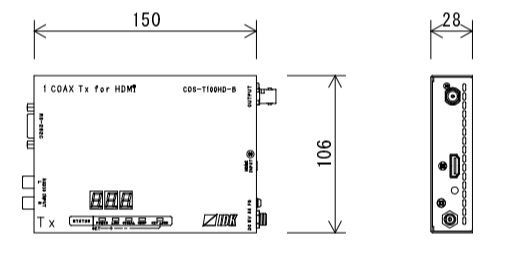
塗装色	ブラック: 日産工BN-30相当 (半艶焼付塗装)
主要材質	SPHC (本体)
質量	6.5kg (本体のみ)
最大搭載重量	0.5kN (50kg f)
吊下可能テレビサイズ	32インチ ~ 52インチ (荷重条件を満たす機器)

HDMI 2分配器



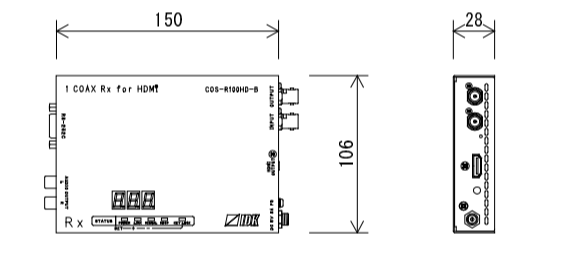
電源	入力: AC100V-240V ± 10%、50/60 Hz ± 3 Hz 出力: DC12V3A (ACアダプタ)
映像入出力	1入力2出力
入出力信号	4K@60 (4:4:4) 対応 HDMI/DVI 1.0
ドットクロック	25 MHz ~ 600 MHz
補償範囲 (入出力共)	4K@60/最大12m、1080p@60/最大30m
機能	EDIDエミュレート内蔵、D/A音声変換、補償回路、LTM経由でのWEBブラウザ制御、入出力信号ステータス表示、システムチェック機能、状態通知、OUT1のみダウンコンバート対応 (4Kから1080pへの変換)、出力ごとの信号オフ/ミュート機能、アンチストーム機能、コネクタリセット機能、ボタンロック機能、電源コネクタのロック機構、HDR対応、3D対応

HDMI 同軸送信器



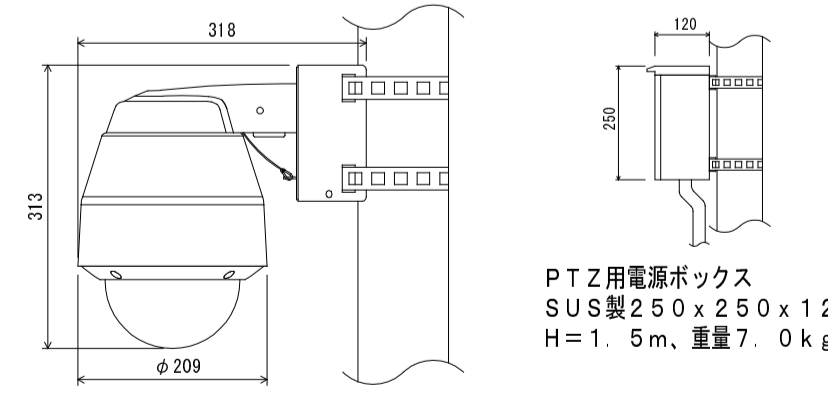
電源	入力 AC ~ 100V-240V ± 10%、50/60 Hz ± 3 Hz 出力 DC5V3A
入出力信号	HDMI信号、TWDSシングルリンク、HDCP対応、RS-232C信号 (双方向)
ドットクロック	25 MHz ~ 165 MHz
対応解像度	VGA~QWGA、480~1080p
補償範囲	入力 L-7CHD 210m L-5CFB 110m L-3CFB 80m L-3C2V 40m
機能	ディジーチェーン接続 (最大15台)、D/A音声出力、テストパターン出力 EDIDエミュレート機能、7セグ (又はOSD) 入出力ステータス確認機能 アンチストーム機能、コネクタリセット機能
外部制御方式	RS-232C

RHD HDMI 同軸受信器



電源	入力 AC ~ 100V-240V ± 10%、50/60 Hz ± 3 Hz 出力 DC5V3A
入出力信号	延長用デジタル信号/HDMI信号対応、TWDSシングルリンク HDCP対応、RS-232C双方向通信
ドットクロック	25 MHz ~ 165 MHz
対応解像度	VGA~QWGA、480~1080p
補償範囲	入力 L-7CHD 210m L-5CFB 110m L-3CFB 80m L-3C2V 40m
機能	ディジーチェーン接続 (最大15台)、D/A音声出力、テストパターン出力 EDIDエミュレート機能、7セグ (又はOSD) 入出力ステータス確認機能 アンチストーム機能、コネクタリセット機能
外部制御方式	RS-232C

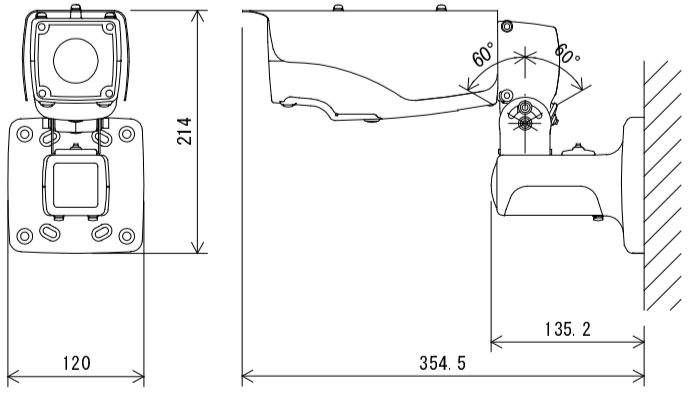
PTZ 監視カメラ (屋外可動式)



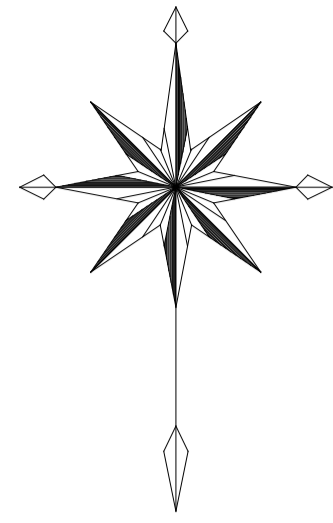
PTZ用電源ボックス
SUS製 250 x 250 x 120 d
H=1.5m、重量7.0kg

電源	AC100V 50/60Hz
撮像素子	1/2.8型CMOS 213万画素
最低被写体照度	0.0007lx (50%、白黒、他、換算値)
カメラ出力	1系統 AHD BNC
AHD信号フォーマット	1920 x 1080 30p
カメラ制御	RS-485/同軸多重
防塵・防水性能	IP66
その他	プリセット数: 255、プライバシーマスク、デイトライト 電子ズーム12倍、光学ズーム30倍、ポール取付金具付

WP 監視カメラ (屋外用) *WPPは電柱用ブラケット共



電源	AHDドライブレユニットからDC電源供給 (定電圧)
撮像素子	1/2.9型CMOS 219万画素
AHD信号フォーマット	1920 x 1080 30p
最低被写体照度	0lx (ナイトモード時)
防塵・防水性能	IP66 鏡水コート付透明カバー
バリアフォーカルレンズ	3.5倍 (f=2.8~10mm)
画角	水平: 107.8° ~ 32.4°、垂直: 56° ~ 18°
その他	赤外線LED照射距離: 約30m E-WDR、露補正

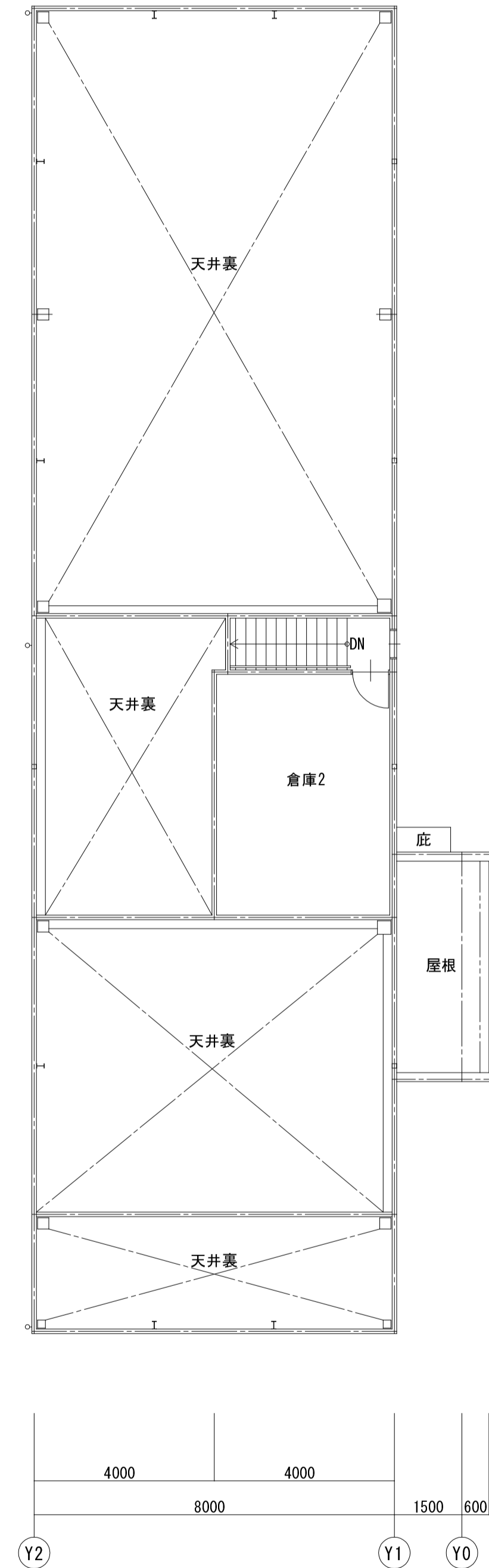
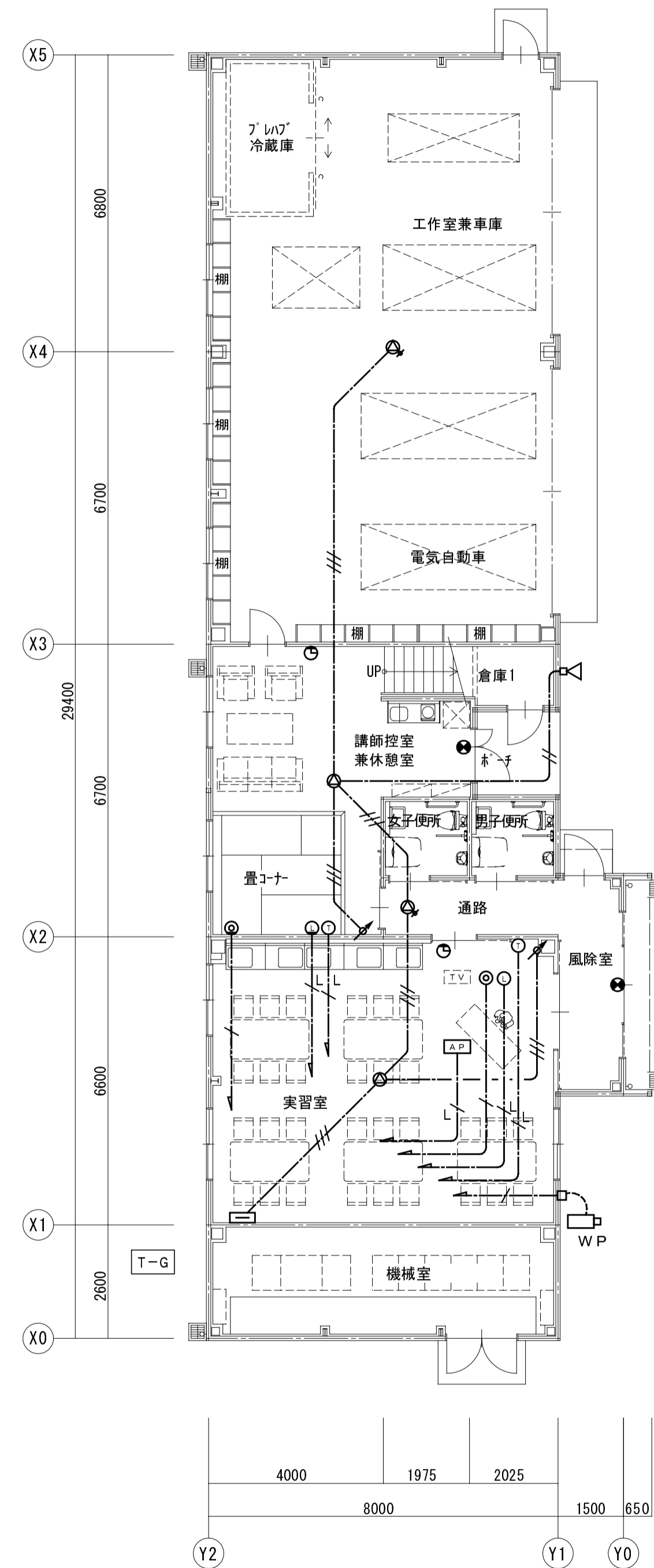


端子壁内表 鋼板製自立型 上部ダクト300W×150D共

端子壁名称	参考寸法	電 話	T V	L A N	蓄電池システム	映像表示	その他
T-G	1800H x 600W x 200D	10P	CATV・SH-1×1 2分配器×1	光接続箱 スイッチングHUB 10ポート 光モジュール付 (姿図参照)	20P	小型データ計測端末×1 HDMI 2分配器×1 HDMI 同軸送信機×1 (姿図参照)	ｺﾝﾍﾞｯﾄ2ET×1 ﾀﾞﾌﾞﾙｺﾝ4ELK×1 (ｺﾝﾄﾞ1m付)

凡 例

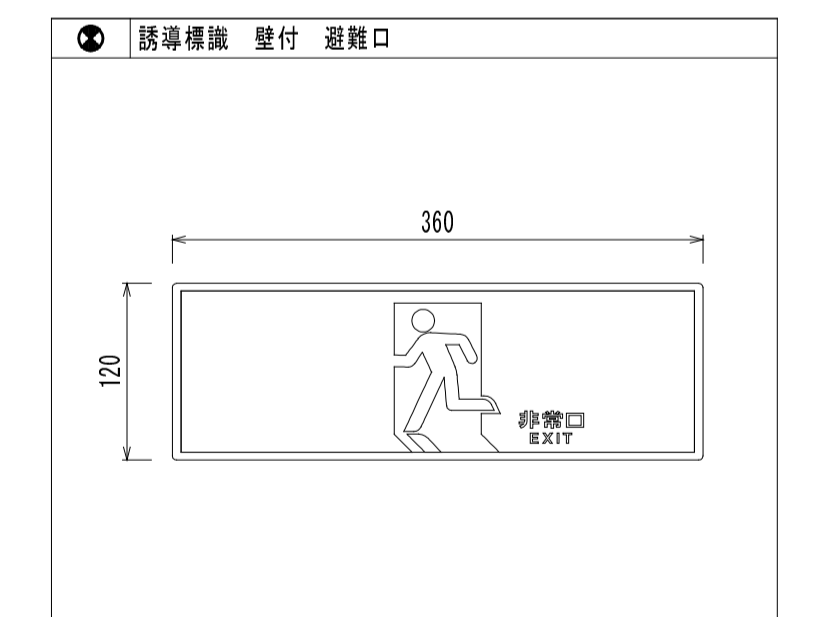
記 号	名 称	備 考
㊦	無線LANアンテナ	IEEE802.11ax対応
㊧	LAN受口 (壁付)	CAT6Aモジュラージャック
㊨	一般電話機 1P仕様	壁掛金具付
㊩	テレビ受口 (壁付)	SH-7F
㊪	監視カメラ (屋外用)	外壁は入線プレート(ブレイク)共
㊫	電波時計	壁掛型 標準電波+AMラジオ波修正
㊬	天井埋込型スピーカー	1W
㊭	天井埋込型スピーカー	1W ATT付
㊮	ホーン型スピーカー	10W
㊯	アッテネーター	壁付 0.5W~6W



㊰	端子壁	別紙端子壁内表参照
—	配管配線	天井いんべい
—	配管配線	天井内転がし
—	配管配線	床いんべい
—	配管配線	露出配線
—	配管配線	OA床内転がし
—	配管配線	地中埋設

注 記

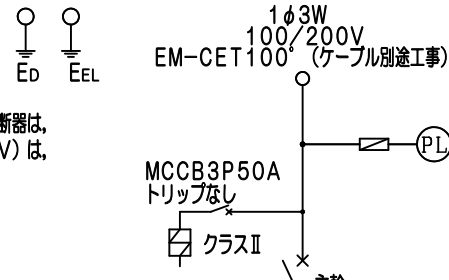
- 特記なき配管配線は下記とする。但し、二重天井内ケーブル転がし配線より壁・スラブに移行する場合は、電線管にて保護すること。又、防火区画貫通箇所は、両側に1m突き出し、金属管にて保護すること。
LAN設備・電話設備
EM-UTP0.5-4P (16)
テレビ共聴・監視カメラ設備
EM-S-5C-FB (16)
放送設備
EM-AE1.2-2C (16)
EM-AE1.2-3C (16)
- 特記なき配管はPF管とする。
- UTPケーブルはCAT6A規格とする。
- 外構部分は特記なき配管工事は本工事。配線・機器取付は本工事とする。



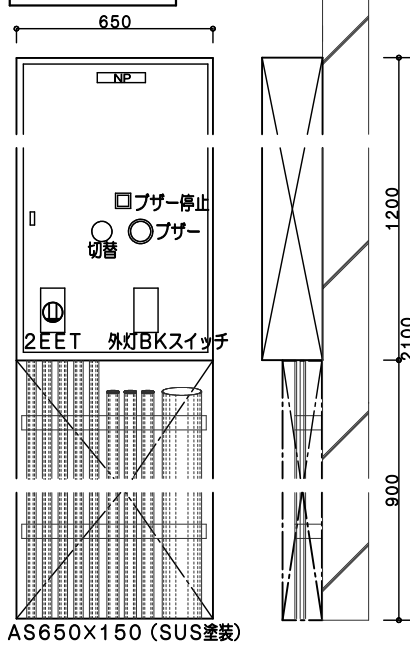
工 事 名	木場湯公園東園地体験施設等 建設工事(電気設備)	DATE	2021.12	図 番	E-13
図 面 名	構内情報通信網、構内交換、テレビ共同受信、 拡声、監視カメラ、時計、誘導標識設備 平面図	SCALE	1:100 (A1) 1:200 (A3)	DRAWING	
株式会社 大屋 設 備 代表取締役 大屋 謙 二					

分電盤名称	L-WC (操作回路含む)	
キャビネット形式	T型 (屋内) 下部ダクト含む	
材質 仕上げ	鋼板製指定色塗装	
電気方式	種別	常用
	相線	単相3線
	電圧	100/200V
負荷容量kW (VA)	9.5kVA	
主幹器具	種別	MCCB3P50A
	定格遮断電流	2.5kA
幹線サイズ	別途工事	
入線方向	下方	

特記
(1) 2P20Aの配線用遮断器 (200V) 及び漏電遮断器は、1P協約タイプ2P2Eとし、配線用遮断器 (100V) は、1P協約タイプ2P1Eとする。



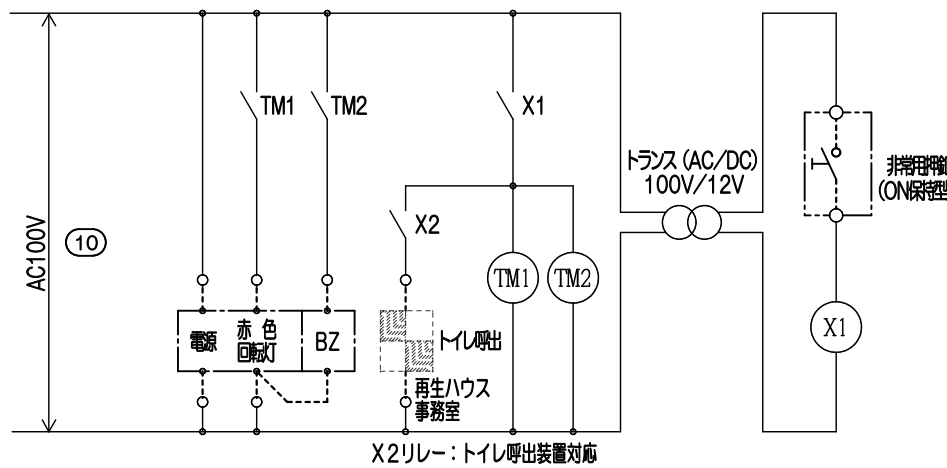
L-WC 参考図



負荷容量 (W・VA)	電圧 (V)	定格電流 (A)	遮断器	回路名称	回路番号
コンセント	電灯				
237	100	20	ELCB	WC照明	①
346	100	20	ELCB	男子WC	①
326	100	20	ELCB	多目的WC	③
1200	100	20	ELCB	女子電気温水器	⑤
650	100	20	ELCB	男子温風タオル	⑦
1200	100	20	ELCB	自動販売機	⑨
100	100	20	ELCB	盤面コンセント	⑪
250	100	20	ELCB	排水水中ポンプ	⑬

回路番号	回路名称	遮断器	定格電流 (A)	電圧 (V)	負荷容量 (W・VA)
②	予備	ELCB	20	200	
②	女子WC	ELCB	20	100	958
④	男子電気温水器	ELCB	20	100	1200
⑥	多目的電気温水器	ELCB	20	100	1200
⑧	女子温風タオル	ELCB	20	100	650
⑩	トイレ警報	ELCB	20	100	1200
⑫	予備	ELCB	20	100	
⑭	監視カメラ用 (別途)	ELCB	20	100	

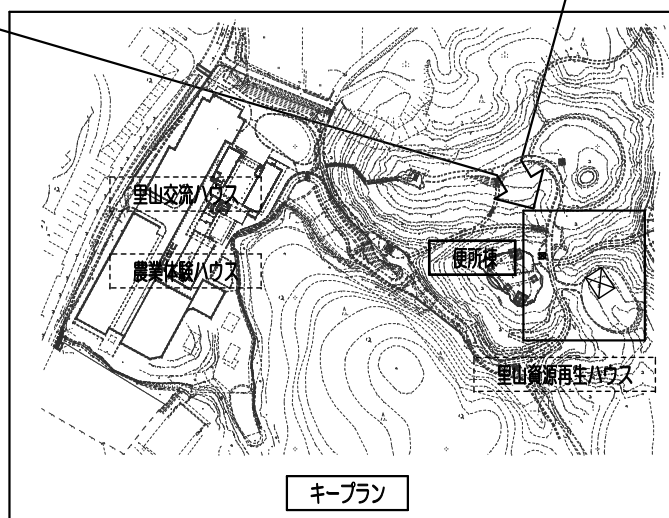
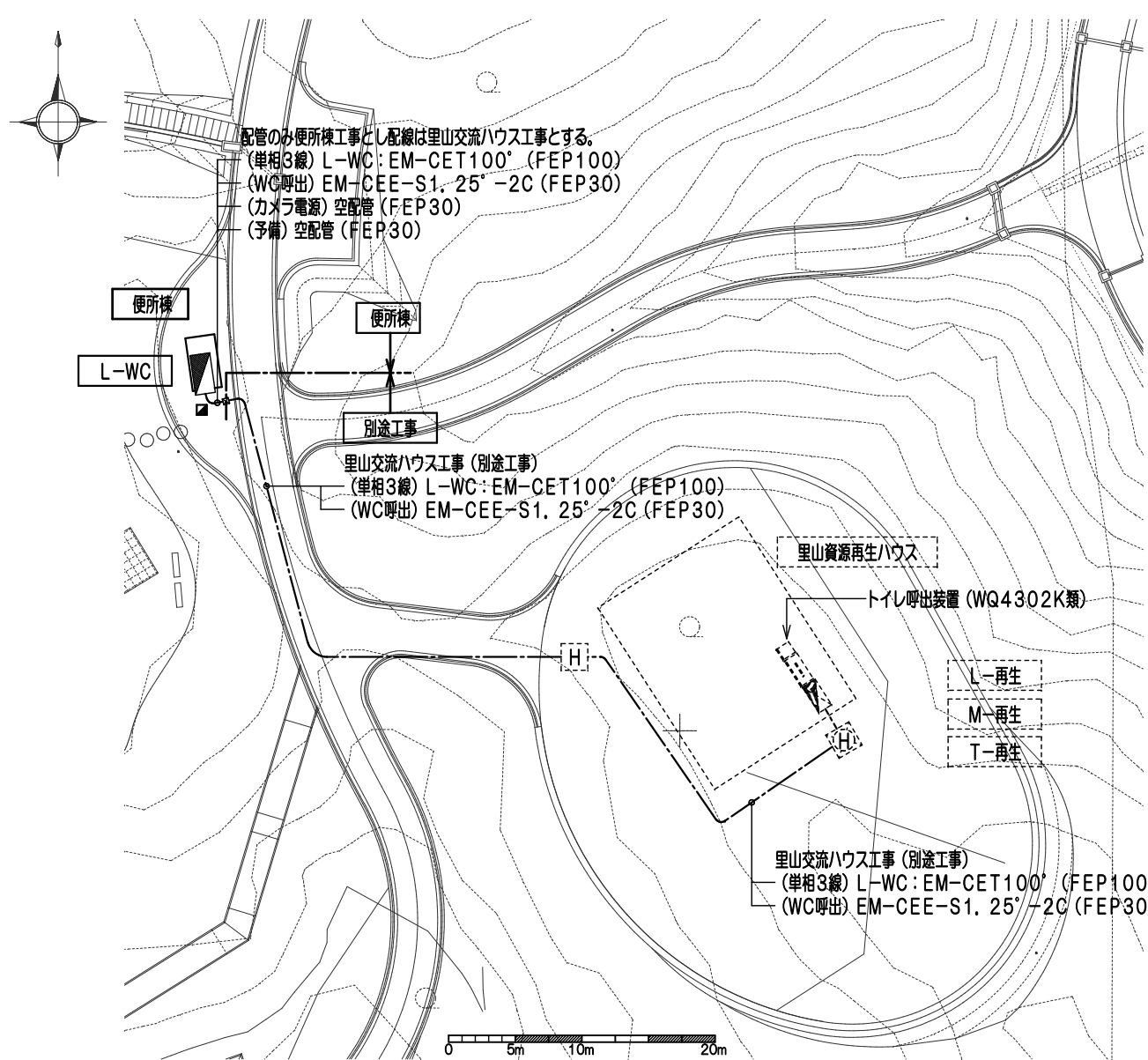
呼出装置 制御回路



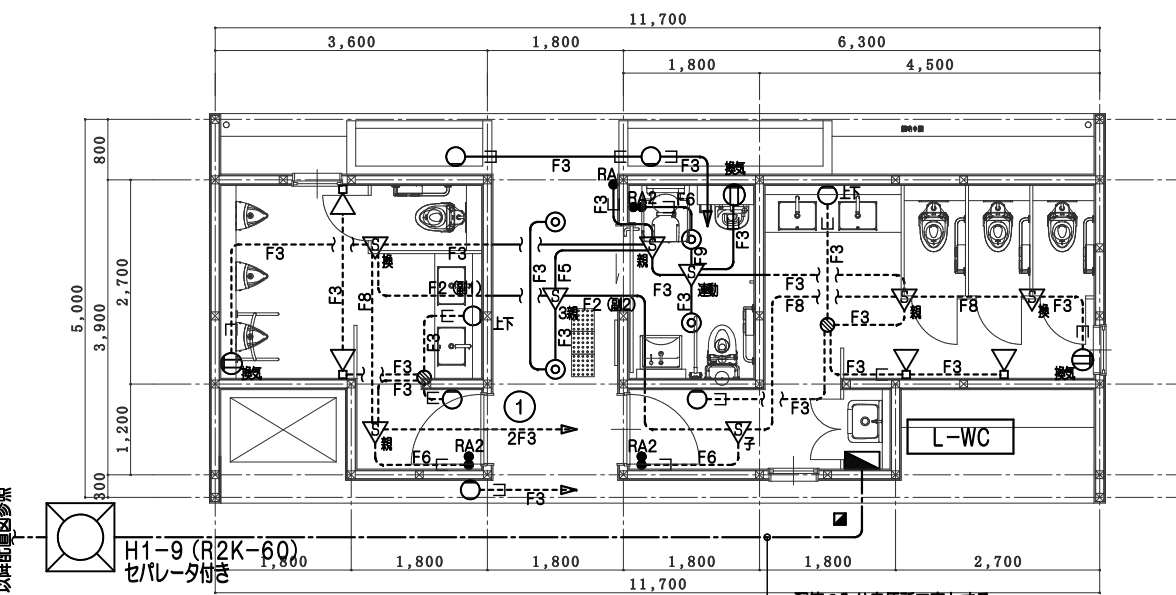
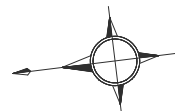
呼出装置姿図 (参考)

<p>AC100V 電子プザー (断続音付88dB) プザー及び回転灯は個別無電圧入力にて力制御 グループ: ポリカーボネート 本体: ABS樹脂 壁面取付ブラケット付き</p>	<p>埋込型 DC12V ON保持型 プルスイッチ付 確認灯付 アウトレットボックス中形44 近傍にプレートC取付</p>	<p>気分の悪い方はこの ボタンを押して下さい (もう一度押しと解除します)</p> <p>乳白アクリル: 100×50×t3.0 彫りゴシック文字色 (打ち合わせによる)</p>	<p>赤色ランプ・プザーは、 多目的便所の異常を 知らせるものです</p> <p>異常時の連絡先 TEL.0000000000</p> <p>乳白アクリル: 200×180×t3.0 彫りゴシック文字色 (打ち合わせによる)</p>	<p>音声情報案内装置 (PocchiUD-W) (埋込形)</p> <p>220V スピーカ センサ AC100V 電源部 音声情報案内装置 人体感知センサー 多国語切替押し釦</p> <p>人感センサーによる自動音声案内。消費電力: 2W 最長録音160秒 (自動・手動再生) 埋込みボックス含む 録音・音声案内・翻訳作成 含む (多国語種類は打ち合わせによる)</p>
---	---	--	--	---

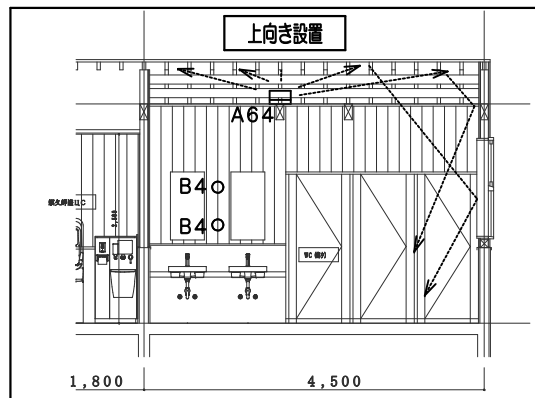
配置 構内線路図 S=1/500



男子WC	X台数	通路	X台数	多目的	X台数	女子WC	X台数	外部	X台数
A64	2	C8	2	C8	2	A64	2	D4	3
B4	3					B4	3		

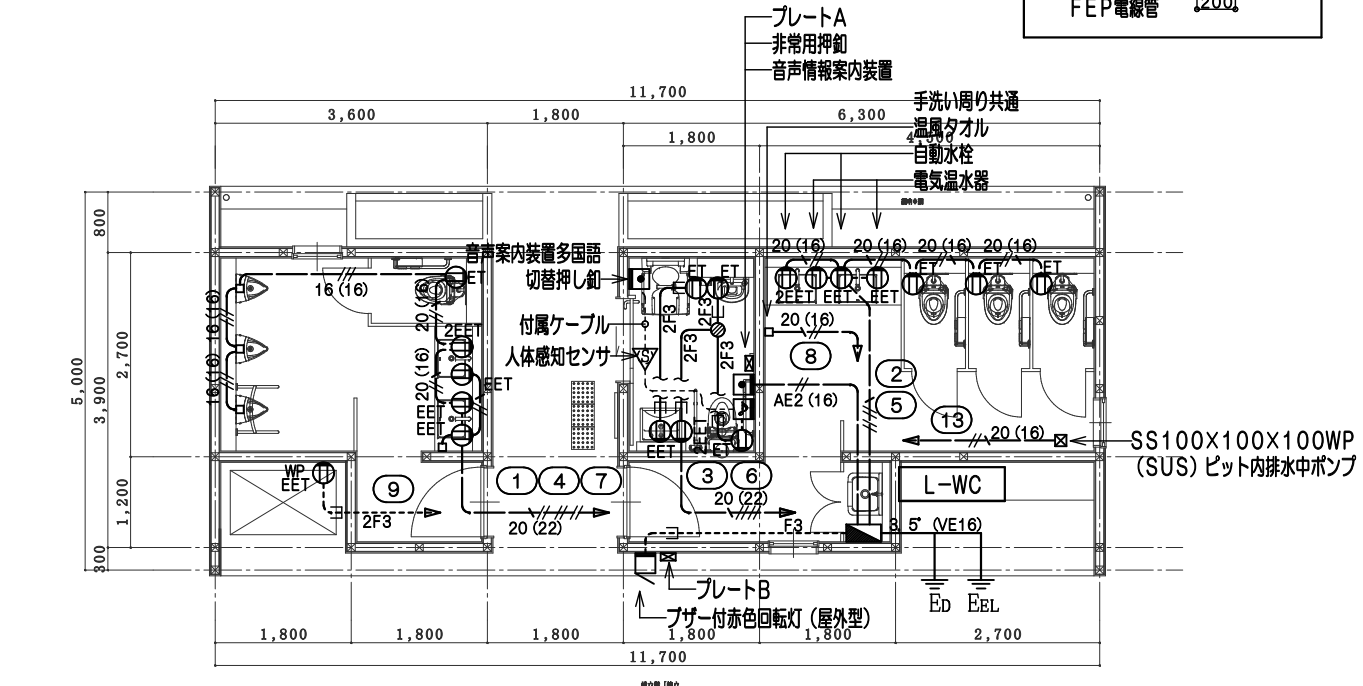
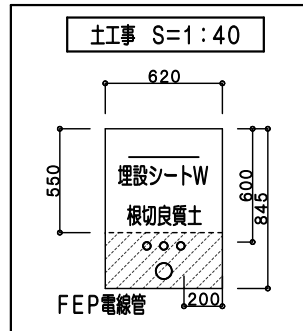


女子便所 断面照明プロット



電灯分枝 配線図

配管のみ公衆便所工事とする。
 (単相3線) L-WC: EM-CET100' (FEP100)
 (WC呼出) EM-CEE-S1. 25' -2C (FEP30)
 (カメラ電源) 空配管 (FEP30)
 (予備) 空配管 (FEP30)

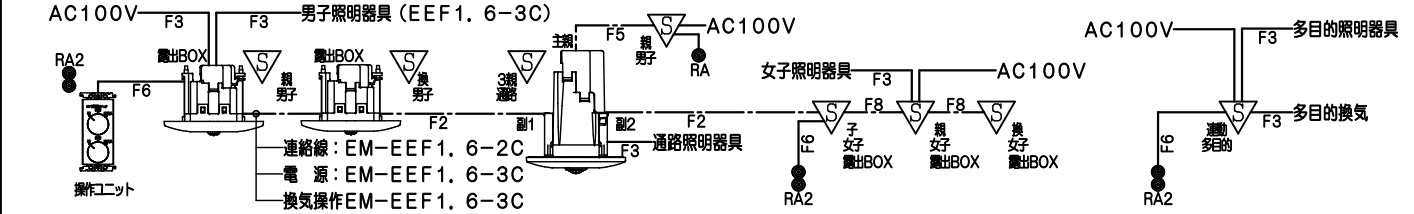


コンセント分枝等 配線図

照明器具・人感センサ機器表 (参考)

A64 LEDスポットライト 150形 消費電力: 6.3. 9W 6100 LM 上向き照射, 落下防止ワイヤ付 電球色, 3000K, Ra85 広角タイプ配光, 光源寿命6万時間 本体: アルミダイカスト (シルバーメタリック) パネル: ポリカーボネート (透明つや消し) 耐雷サージ15kV, 耐風速60m 電源接続部灯具内収納可能, 電源内蔵型 NNY24912LE9相当品	B4 LEDブラケット 50形 消費電力: 4. 3W 321 LM 電球色 (2700K), Ra80 カバーキャッチ付, ネジ込み方式 カバー: ガラス (乳白つや消し) W=140 H=140 出しろ120 LGB87031Z相当品	C8 軒下用ダウンライト 100形 消費電力: 7. 6W 715 LM LED内蔵, 電源ユニット内蔵, 軒下用 3500K, Ra85, 広角タイプ 光源寿命: 40000時間 (光束維持率85%) 反射板 (上部): プラスチック (ホワイト) 枠: アルミダイカスト (ホワイトつや消し仕上) パネル: アクリル (透明), 埋込穴: φ100 XNW1030WVLE9相当品	D4 LEDポーチライト 40形 消費電力: 4. 3W 214 LM LEDポーチライト 40形電球1灯器具相当 電球色 (2700K), Ra80 防雨型, ツマミネジ方式, 明るさセンサ付 カバー: ガラス (乳白つや消し) アルミダイカスト (シルバーメタリック) 点灯照度調整機能付 LGWC85040SU相当品
--	---	--	---

トイレ人感センサ 配線図



熱線センサ付自動スイッチ (親器・8Aタイプ・広角検知形) 露出ボックス (塗装) 共	熱線センサ付自動スイッチ (子器) 露出ボックス (塗装) 共	熱線センサ付自動スイッチ (子器・換気扇接続端子付・親器3系統連動形) 通路 (主系統)・男子 (副系統1)・女子 (副系統2)
埋込熱線センサ用自動スイッチ付 (X1, X2) 操作ユニット (ホワイト) 15A 250V AC	熱線センサ付自動スイッチ (換気扇用) 露出ボックス (塗装) 共	熱線センサ付自動スイッチ (換気扇連動用) (検知後連続点灯時間約10秒~30分可変形) 電流 照明: 1. 2A 換気扇: 1A

人感センサ制御表

設置場所	S	制御項目名 (点灯・運転)						
		通路照明	男子照明	男子換気	女子照明	女子換気	多目的照明	多目的換気
通路 (主親)	親・3親	○						○X1
男子便所 (副1)	親・換	○	○					○X2
女子便所 (副2)	親・子・換	○			○	○		○X2
多目的	運動					○	○	○X2

凡例

- 明記なきケーブルは下記による。(電線管は保護管)
 F2 EM-EEF1. 6-2C (PF16)
 F3 EM-EEF1. 6-3C (PF16)
 Fn EM-EEF1. 6-nC (n: 2Cと3Cの組合せ)
 2F3 EM-EEF2. 0-3C (PF22)
 AE2 EM-AE1. 2-2C (PF22)
- 明記なき電線は下記による。(電線管は保護管)
 EM-IE1. 6X3 (PF16)
 EM-IE2. 0X3 (PF16)
 EM-IE2. 0X5 (PF22)
 EM-IE2. 0X7 (PF22)
 EM-IE3. 5' X2 (VE16)
- 明記なき配線方法は下記による。
 天井配線
 露出配線 (カラーケーブル木造サドル止め)
 土間隠蔽
 壁内立ち下げ隠蔽配管箇所
- 明記なき人感センサより照明器具へのケーブルはEM-EEF1. 6-3Cとする。

機器表

シンボル	機器名
■	電灯分電盤 (L-WC) 結線図参照
▽	投光器 (機種は傍記による)
◎	埋込灯 (機種は傍記による)
○	ブラケット (機種は傍記による)
▽	人感センサ (機種は傍記による)
● RA	操作ユニット (切・入・自動) 金属プレート
①	2P15AX1接地端子付き (壁換気扇用): 金属プレート
②	2P15AX1接地端子付き (一体型): 金属プレート
③	2P15AX1接地端子付き (一体型): 金属プレート
④	2P15AX2接地端子付き (一体型): 金属プレート
⑤	2P15AX2接地端子付き (防水): 樹脂製
□	位置ボックス (D44): 小便器・温風タオル等
◎	ケーブル接続ボックス (D44): 指定色塗装
⊥ Ed EBL	接地極 (10φX1.0m): 100Ω